

明日の日本を支える子どもたちのために

教員の民間企業 研修レポート

2025



一般財団法人

経済広報センター

はじめに

経済広報センターは、1978年の設立から半世紀近くにわたり、経団連の政策提言や諸活動、各業界・企業の社会課題解決に向けた取り組みを国内外に広く情報発信してまいりました。あわせて、教育界はじめ様々なステークホルダーとの対話を重ね、日本の経済界に対する理解と信頼の確保に尽力してまいりました。

世界は今、重大な危機に直面し、混迷を深めています。こうした中、わが国が経済社会の活力を維持・発展させ、山積する構造的かつ複雑な課題を解決し、未来を切り拓くためには、企業がフロントランナーとなり、強い覚悟をもって、将来世代への責任を果たしていかなければなりません。同時に、新たな価値の創造と社会の発展を担う後進を大切に育てていく必要があり、その礎となる教育の現場において、日々重責を担われている教員の皆様と経済界とのコミュニケーションの深化がますます重要となっています。

「教員の民間企業研修」は、各社の事業活動や実務のみならず社会課題に挑む姿に触れ、企業への理解を深めていただくこと、ならびに企業関係者との対話を通じて相互理解の増進を図ることを目的としております。1983年のスタートから今日まで、回を重ねるごとに参加教員数、受け入れ企業数ともに増加し、これまで累計28,618名の教員の皆様が、294社で研修され、ご体験を授業や学校運営に活かしてられました。本年度（2025年度）は、1,659名の教員の方々に、初参加の2社を含む80の企業・団体において、実践的な研修プログラムにご参加いただいております。

本レポートの発刊にあたり、今年度（2025年度）の研修にご協力いただいた企業関係者ならびに学校関係者の皆様、ご参加くださった教員の皆様に対し、改めて深く感謝の意を表します。経済広報センターは今後も、教育界と経済界の懸け橋として、対話を通じた相互理解の深化に尽力してまいります。私どもの活動に引き続きご理解、ご協力の程お願い申し上げます。

2026年1月
一般財団法人 経済広報センター
専務理事・事務局長

福島 吾郎

CONTENTS

はじめに	1
2025年度 教員の民間企業研修の概要	4
2025年度 教員の民間企業研修 1 年の流れ	6
教員の民間企業研修Q&A	8
企業別研修レポート	11
研修風景	53
参加教員の声	56
2025年度 協力企業一覧・参加教育委員会一覧	58

企業別研修レポート CONTENTS

朝日生命保険相互会社	12
アセットマネジメントOne株式会社	
株式会社伊勢半	13
株式会社伊予銀行	
株式会社INPEX	14
SMBコンシューマーファイナンス株式会社	
SMB日興証券株式会社	15
SBI損害保険株式会社	
ENEOS株式会社	16
MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社	
一般社団法人大阪銀行協会	17
株式会社大林組	
花王株式会社	18
鹿島建設株式会社	
カナデビア株式会社	19
カルビー株式会社	
川崎重工業株式会社	20
関西電力株式会社	
キッコーマン株式会社	21
キャノン株式会社	
株式会社きんでん	22
京葉ガス株式会社	
株式会社神戸製鋼所	23
コマツ	
五洋建設株式会社	24
JFEスチール株式会社	
JCOM株式会社	25
株式会社JERA	
静岡ガス株式会社	26
清水建設株式会社	
一般社団法人信託協会	27
住友重機械工業株式会社	
一般社団法人生命保険協会	28
株式会社セブン銀行	
株式会社セレスポ	29
一般社団法人全国農業協同組合中央会	
第一生命保険株式会社	30
大成建設株式会社	
太平洋セメント株式会社	31
株式会社大和証券グループ本社	

大和ハウス工業株式会社	32
株式会社竹中工務店	
株式会社千葉銀行	33
電源開発株式会社	
一般社団法人電子情報技術産業協会	34
一般財団法人電力中央研究所	
東亜建設工業株式会社	35
東京海上日動火災保険株式会社	
東京ガス株式会社	36
株式会社東京証券取引所	
東邦ガス株式会社	37
東洋製罐グループホールディングス株式会社	
東レ株式会社	38
戸田建設株式会社	
中日本高速道路株式会社	39
西日本旅客鉄道株式会社	
株式会社日清製粉グループ本社	40
ニッセイアセットマネジメント株式会社	
日本航空株式会社	41
日本製鉄株式会社	
一般社団法人日本損害保険協会	42
野村不動産株式会社	
野村ホールディングス株式会社	43
富士通株式会社	
富士電機株式会社	44
株式会社北國銀行	
丸紅株式会社	45
みずほ証券株式会社	
三井化学株式会社	46
三井物産株式会社	
三井不動産株式会社	47
三菱自動車工業株式会社	
三菱マテリアル株式会社	48
三菱UFJアセットマネジメント株式会社	
三菱UFJニコス株式会社	49
メタウォーター株式会社	
森永乳業株式会社	50
株式会社りそなホールディングス	
YKK AP株式会社	51
一般財団法人経済広報センター	

2025年度 教員の民間企業研修の概要

教員の民間企業研修とは？

小・中・高等学校などの教員が学校の夏休み期間中に、民間企業でさまざまな研修を受けるプログラムです。

全国各地の民間企業や教育委員会などの協力のもと、一般財団法人経済広報センターが1983年から実施しており、今年で43[※]年目を迎えます。

※2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、開催中止となりました。

研修の目的

- ① 小・中・高等学校などの教員に、企業の事業活動に対する考え方や実務内容、人材育成やSDGsへの取り組みなどについて理解を深めていただく。
- ② 企業研修での体験を子どもたちへ伝えていただくとともに、今後の学校運営などにも活かしていただく。

2025年度の研修概要

【研修参加者】 小・中・高等学校の教員・管理職（教頭）など

【研修時期】 7月23日～8月22日（学校の夏休み期間中）

【研修期間】 1～3日間

【受け入れ企業数】 80社 [対前年度比 5社減]

【参加教員数】 1,659名 [対前年度比 181名増]

【研修の内容】 体験型のプログラムや講義プログラムなどが多数用意されており、受け入れ企業ごとにプログラムは異なります。

※詳しくは「企業別研修レポート」のページをご覧ください。

2025年度の研修の特徴

① 43年間で累計28,000名を超える教員が参加

1983年に開始以来、初任者や10年経験者、管理職などの研修対象の教員数が増加し、2025年度は全国11都府県の教員1,659名が、80の企業・団体の研修に参加しました。

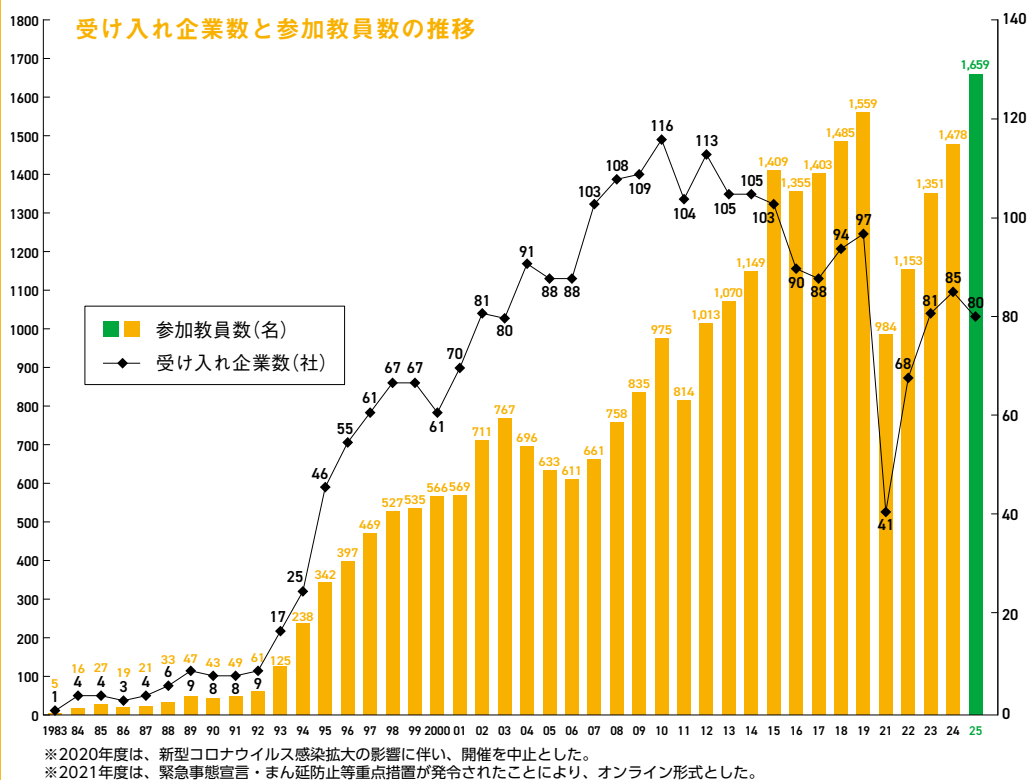
② 多種多様な研修プログラム

企業理念や人材育成などの講義に加え、工場・施設見学、グループワーク、社員との意見交換など多岐にわたるプログラムが取り入れられました。

③ 研修での体験を教育現場で活用

今年度も参加教員に、研修で学んだことを教育現場で活用していただきました。

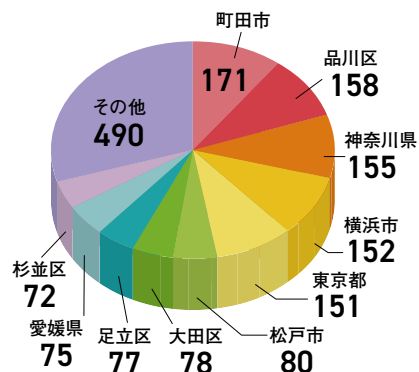
データで見る教員の民間企業研修(1983-2025)



2025年度 通算10年以上研修受け入れ企業(50社)

東京ガス	34年	三井化学	18年
五洋建設	31年	大林組	17年
関西電力	30年	JFEスチール	17年
東レ	30年	三菱自動車工業	17年
西日本旅客鉄道	30年	中日本高速道路	16年
ENEOS	28年	ニッセイアセットマネジメント	16年
日本製鉄	28年	富士電機	16年
丸紅	27年	キヤノン	15年
きんでん	26年	生命保険協会	15年
日本航空	26年	東京海上日動火災保険	15年
三菱マテリアル	26年	伊予銀行	14年
SMBC日興証券	25年	鹿島建設	14年
太平洋セメント	25年	神戸製鋼所	14年
東邦ガス	25年	大和ハウス工業	14年
野村ホールディングス	25年	コマツ	13年
大和証券グループ本社	24年	清水建設	13年
キッコーマン	23年	第一生命保険	13年
千葉銀行	22年	日本損害保険協会	13年
電力中央研究所	22年	三井不動産	13年
東京証券取引所	22年	朝日生命保険	12年
三菱UFJニコス	22年	竹中工務店	12年
リソナホールディングス	20年	みずほ証券	12年
京葉ガス	19年	大阪銀行協会	11年
三井物産	19年	戸田建設	11年
信託協会	18年	大成建設	10年

教育委員会別 参加教員数内訳



研修の実施地域	教育委員会	実施企業
北海道	—	—
東北	—	—
関東	25団体	64社
中部	6団体	7社
近畿	2団体	10社
中国・四国	1団体	1社
九州・沖縄	2団体	1社
合計	36団体	83社

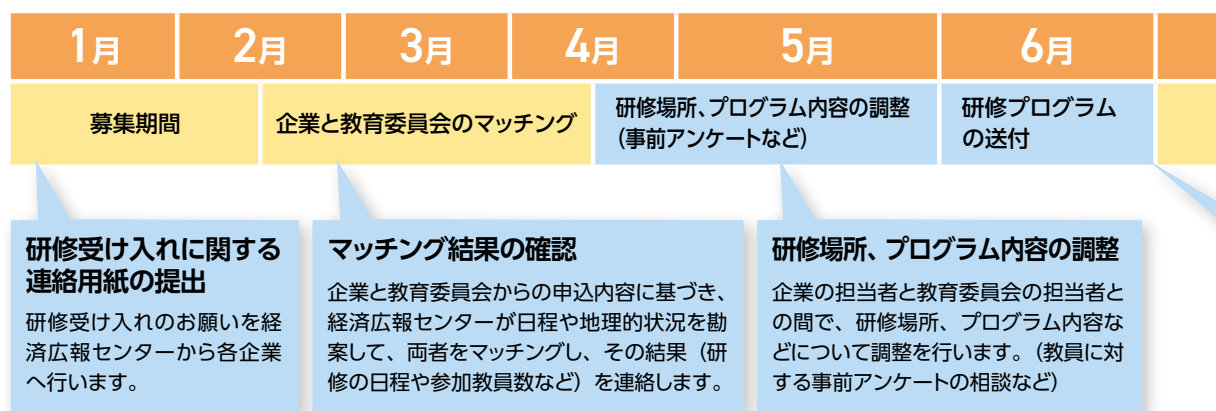
※実施企業は延べ数

2025年度 教員の民間企業研修1年の流れ

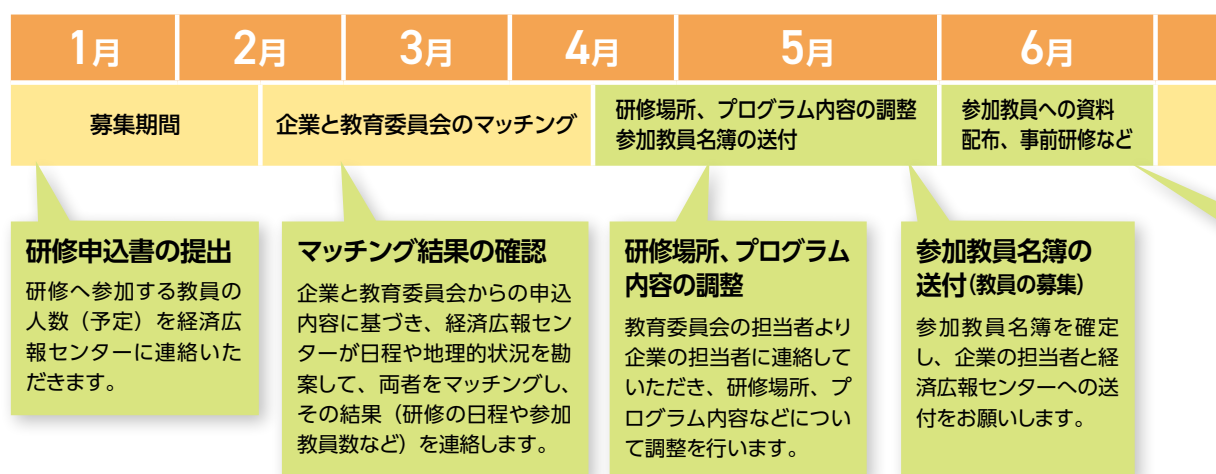
このプロジェクトは、企業、教育委員会（私学団体）、学校、そして参加いただく教員の皆さまの協力によって運営されています。

■ 企業 ■ 教育委員会 ■ 教員 ■ 経済広報センター

企業の流れ



教育委員会の流れ



7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
	研修期間 7/23～8/22	レポート作成				レポート完成

研修プログラムの送付

教育委員会と経済広報センターへの送付をお願いします。

アンケート、写真(※任意)の提出

研修内容についてのアンケートおよび研修中に撮影した写真(※任意)を、経済広報センターまで送付いただきます。

レポート原稿案の確認

アンケートを基に、経済広報センターで作成したレポート原稿案を送付します。内容の確認をお願いします。

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
	研修期間 7/23～8/22	レポート作成				レポート完成

参加者への意識付け

研修開始前、事前研修などで、プログラムや本レポートなどを用い、各教育委員会から教員への研修参加に対する意識付けをお願いします。(心構えや、学びたいことを事前に考える)

振り返り課題の提出

研修の内容についてのアンケート(振り返り課題)の提出をお願いします。

活用事例(※任意)の提出

授業などで活用した事例の提出をお願いします。

研修終了後、参加教員に、体験を子どもたちに伝え、学校現場に活かしていただくよう、お声掛けをお願いします。

皆さまの疑問にお答えします。

教員の民間企業研修

Q&A

研修全体

Q1 経済広報センターの役割を教えてください。

A1 経済広報センターは、日本経済団体連合会（経団連）の関連組織で、経済界の考え方や日本の企業・業界が社会に貢献している姿を、教育界や生活者などにお伝えする広報活動を行っています。「教員の民間企業研修」は教育界向けに行っている事業のひとつであり、経済広報センターは、企業と教育委員会の間で、研修日程や人数の調整（マッチング）、取りまとめ、報告レポートの作成を行っています。

Q2 教員の参加企業はどのように決まるのですか。

A2 受け入れ企業と参加教育委員会を募集し、双方の希望日程・地理的条件などを勘案して、経済広報センターにてマッチングを行います。個別の教員の派遣先は、教育委員会が調整・決定します。

企業の皆さまへ

Q3 教員からの要望の多いプログラムを教えてください。

A3 一般的にご要望が多いのは、人材育成やCSR・SDGs、CSや環境への取り組み、お客さま対応、リスクマネジメントなどの取り組みです。また、工場などの現場見学、営業活動や作業の体験、社員との意見交換などもご要望の多いプログラムです。出前授業など子ども向けのプログラムの紹介や、すぐに授業に応用できそうな研修内容は、より反響が大きいプログラムのひとつです。

Q4 事前に、研修内容に関する教員のニーズや、実施に当たっての必要事項を確認したいのですが。

A4 マッチング後、教育委員会を通じて、教員に対する事前アンケートを実施していただけます。個人情報に関わる質問についてはお受けできない場合がございますので、アンケートの内容は事前に教育委員会と調整していただきますようお願いいたします。

Q5 事前に、研修内容について参加教員と直接打ち合わせをすることはできますか。

A5 参加教員が決まるのは、例年5月末頃となり、また教育委員会と学校を通してのご連絡となるため、参加教員と直接打ち合わせいただくことはできません。研修内容は、教育委員会と調整の上、検討いただきますようお願いいたします。

Q6 参加教員に連絡したい場合はどうすればよいですか。

A6 個人情報保護の観点から、教員への連絡は、教育委員会を通じてお願いします。

Q7 一度提出した研修プログラム案について一部変更したい場合、どのようにすればよいですか。

A7 例年6月末頃までにご提出いただく研修プログラム案について変更が生じた場合、変更後のプログラム案を教育委員会と経済広報センターに速やかにご提出ください。また、参加教員には教育委員会と学校を通してのご連絡となることから、プログラム案の変更に当たっては研修実施までに時間の余裕をもって行っていただきますようお願いいたします。

Q8 教育委員会や、教員の年次、担当教科などを指定することはできますか。

A8 企業と教育委員会のマッチングは、できる限りご要望に沿えるよう調整いたしますが、それぞれの実施・参加可能な日程、場所など物理的な条件を踏まえて決めるため、必ずしもご要望にお応えすることはできません。

Q9 研修をその後の企業活動に活用している事例があれば教えてください。

A9 参加教員とのつながりを大切にし、出前授業への展開や企業情報の提供、教育現場についての情報交換など、相互理解促進の機会に活用している企業もあると聞いています。

Q10 研修中、保険に加入いただきたい場合はどうすればよいですか。

A10 必要に応じて、各教育委員会にご相談・ご確認をお願いします。

教育委員会の皆さまへ

Q11 研修プログラム（人材育成、お客さま対応、危機管理など）について企業に希望することはできますか。

A11 マッチング後、受け入れ企業の担当者との間で、プログラム内容や研修場所などについて調整していただきます。その際に希望するプログラムや課題意識をお伝えください。受け入れ企業にはそれぞれの事業特性があるため、全てのご希望に沿うことはできないかもしれませんが、教育委員会と受け入れ企業が共通の目的意識をもって研修を実施することで、研修効果は高まります。

Q12 人事異動などで、参加教員数が増減になりました。どうすればよいですか。

A12 変更を把握された時点で、速やかに経済広報センターにご連絡ください。受け入れ企業の準備に影響がありますので、企業へ参加教員名簿を送付した後については、企業のご担当者へも必ずご連絡ください。

Q13 教育委員会の職員が傍聴したい場合はどうすればよいですか。

A13 企業のご担当者にご確認ください。なお、入館手続きやセキュリティの問題があるため、必ず事前にご連絡をお願いします。

Q14 より有意義な研修とするために、研修前後でどのような取り組みをしたらよいですか。

A14 ある教育委員会の事例、および期待する姿についてご紹介します。

研修前（6、7月頃）

参加教員を集めて事前研修を行い、研修の意義や目的を明確にするとともに、疑問点などを解消することで、参加教員の目的意識や意欲を向上させる工夫をします。

研修後

- ・実践発表の場で、自分が研修を受けた企業以外の研修内容を学ぶ機会をつくります。
- ・グループ討議によってさらに発展させ、学校現場でどのように活用できるか、具体的に検討する機会を設けます。
- ・さらに、研修後の活用状況を振り返り、体験の定着を図るとともに、来年度以降の活用方法を再検討します。

Q15 個人での参加申し込みは可能ですか。

A15 原則、教育委員会を通じての申し込みとなります。個人での参加申し込みは受け付けておりません。

企業別研修レポート

朝日生命保険相互会社

受け入れ実績 12年目 実施日 8/21(木) 参加教員数 29名（東京都杉並区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 キャリア自律に向けた取り組み
- 3 ダイバーシティ推進の取り組み
- 4 グループディスカッション
- 5 人事部室長との意見交換
- 6 エンゲージメント推進の取り組み
- 7 DX戦略とASAHI DIGITAL INNOVATION LABの取り組み
- 8 サステナビリティ経営
- 9 社内見学
- 10 商品開発
- 11 営業職員チャンネルの紹介
- 12 社員との意見交換

クローズアップ

当社と生命保険について

- 会社概要
- 社内見学
- 商品開発

生命保険の役割をはじめ、会社概要や営業職員チャンネルの紹介により当社について知っていただき、さらに職場環境を見ていただく機会としました。

アセットマネジメントOne株式会社

受け入れ実績 2年目 実施日 ①7/31(木)～8/1(金)、②8/6(水)～8/7(木) 参加教員数 29名（①東京都中野区教育委員会、②東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 未来をはぐくむ研究所の取り組み
 - 2 金融経済教育の重要性
 - 3 社内見学
 - 4 リーダーシップ
 - 5 金融商品の基礎知識
 - 6 金融リテラシーとファイナンシャル・ウェルビーイング
- 2 日目
 - 1 大人も子どもも分かっておきたい社会保障
 - 2 子どもたちに知ってほしい金融リテラシー
 - 3 金融経済教育活動
 - 「キッズニア オンラインカレッジ」ファンドマネジャーコース紹介・体験
 - 4 グループワーク
 - 小学生向け金融経済教育のアイデア創出
 - 5 振り返り

クローズアップ

金融商品の基礎知識～個人の資産を増やすだけではない「投資の力」～

- 金融機関のビジネスモデル、金融商品に関する基本的な理解を深める
- 「知識構成型ジグソー法」を用いたワークを個人・グループで実施
- 「インベストメント・チェーン」について、自ら考え、グループでまとめる活動を通して自らの言葉で話せるようにする

「投資」は個人の資産を増やすだけでなく、資金を社会に循環させることにより、持続的な経済成長や社会的価値の創出に貢献できます。この考え方を「知識構成型ジグソー法」の手法を用いて教員が体得し、子どもたちに伝えられるようになることを意図しました。

株式会社伊勢半

受け入れ実績 3年目 実施日 8/22(金) 参加教員数 19名（東京都品川区教育委員会、東京都町田市教育委員会）

主なプログラム

- 1 伊勢半グループの概要
- 2 グループワーク①
 - 「紅ミュージアム」紹介、紅ワークショップ
- 3 グループワーク②
 - メイク体験
- 4 社員との意見交換
- 5 グループワーク③
 - 振り返り

クローズアップ

メイク体験

- 子どもたちを取り巻くメイクの状況を事例から知る
- 若年層に人気の「うす眉メイク」「涙袋メイク」を体験
- 体験後、メイクに対する考え・イメージの変化を教員間で共有

子どもたちのメイクに対する関心が高まる一方、多くの学校では未だ校則で制限されています。「自己表現のツールであり、自由なもの」としてのメイクを体験することで、子どもたちのメイクへの興味関心を単に否定するのではなく、適したメイクとの向き合い方を考える機会としました。

株式会社伊予銀行

受け入れ実績 14年目 実施日 8/19(火)、8/20(水)、8/21(木) 参加教員数 75名（愛媛県教育委員会）

主なプログラム

- 1 企業概要、銀行業務
- 2 施設見学
- 3 研修体験、金融教育
- 4 人事制度
- 5 意見交換

クローズアップ

企業概要と経営計画、銀行業務・SDGsへの取り組み

- 企業理念
- 事業トピックス
- SDGsへの取り組み

企業理念に基づく当行の業務と地域経済への関わりをお伝えしました。「新たな価値を創造・提供し続ける企業グループ」を目指すための、デジタルの活用やESG（環境・社会・ガバナンス）・SDGsへの取り組みも紹介しました。

株式会社 I N P E X

受け入れ実績 6年目 実施日 7/30(水)～7/31(木)

参加教員数 12名 (東京都練馬区教育委員会、東京都港区教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要、エネルギー業界を取り巻く現状
- 2 中堅社員との意見交換
- 3 サステナビリティ経営
- 4 技術研究所の活動

2日目

- 1 研修制度、人材育成、評価制度、ダイバーシティ
- 2 AIの取り組み
- 3 ワークショップ
 - チャレンジ制度紹介
- 4 海外駐在経験者との意見交換
- 5 社内見学
- 6 広報活動
- 7 振り返り

クローズアップ

技術研究所見学

- 技術研究所の取り組み
- 技術研究所内見学
- 研究員との意見交換

エネルギー開発の現状や企業としての取り組みを知ってもらうことで、当社や業界への理解を深めていただきました。また、教員と同年代の社員によるグループディスカッションやAI、社内起業に関するチャレンジ制度など、積極的に参加いただけるようプログラムを企画しました。

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

受け入れ実績 3年目 実施日 ①8/4(月)、②8/20(水)

参加教員数 118名 (①横浜市教育委員会、東京都品川区教育委員会、東京都練馬区教育委員会、②東京都町田市教育委員会、横浜市教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 SDGsの取り組み
- 3 働き方改革の取り組み
- 4 グループワーク
- 5 資金運用・投資体験ゲーム
- 6 金融経済教育の必要性
- 7 アクティブラーニング体験
- 8 金融経済教育
 - 若年層に多い金融トラブル
- 9 金融リテラシー検定

クローズアップ

SMBCグループ金融経済教育

- ワークショップ「アクティブラーニング型セミナー」
- SDGs
- 金融トラブルセミナー

当社グループが金融機関としてどのように社会に貢献していくかをお伝えしました。SDGs、働き方改革、金融経済教育について教員同士でディスカッションをすることで、新たなヒントやより実現性の高い働き方などを考えるきっかけとなればと思います。

SMBC日興証券株式会社

受け入れ実績 25年目 実施日 8/18(月) 参加教員数 10名(東京都品川区教育委員会、東京都武蔵野市教育委員会)

主なプログラム

- 1 金融業界・会社概要
- 2 DE&I (ダイバーシティ・エクイティ & インクルージョン) の取り組み
- 3 人材育成の取り組み
- 4 金融経済教育①
 - 株式・債券の基礎
- 5 「金融ミュージアム」見学
- 6 小・中学生向けカードゲーム体験
- 7 金融経済教育②
 - 将来に備えるお金の話
- 8 ワークショップ
 - 先生の夏休みの自由研究

クローズアップ

小・中学生向けカードゲーム体験

- 当社のオリジナルテキストとカードゲームの紹介およびその体験

金融経済教育の必要性などを感じていただいた上で、小・中学生に向けた当社の取り組みを体験してもらい、職務におけるヒントとしていただくことを目的としました。

SBI 損害保険株式会社

受け入れ実績 3年目 実施日 8/5(火) 参加教員数 9名(東京都品川区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 保険と保険会社
- 3 カードゲーム教材「ソナソナ～備える者たちに幸あれ～」(※)
- 4 サステナビリティへの取り組み
- 5 生成AIの活用
- 6 コールセンター視察、顧客対応ワークショップ
- 7 社員との意見交換

クローズアップ

カードゲーム教材「ソナソナ～備える者たちに幸あれ～」

- 自分自身はどのようにリスクに備えていくかプランを立てる
- カードゲームを通して、人生で発生しうるリスクの種類や備え方を学ぶ
- ゲームでの学びや保険への意識の変化を全員で共有

高校生向けのカードゲームを活用し、リスクに備えることの大切さとその手段である保険について、楽しみながら学んでいただきました。保険による「安心」を体感いただくとともに、備え方を自分で考えることの重要性を子どもたちへ伝えていただけたらと思います。

※一般社団法人日本損害保険協会および公益財団法人生命保険文化センター制作

ENEOS株式会社

受け入れ実績 28年目 実施日 8/5(火) 参加教員数 10名（横浜市教育委員会）

主なプログラム

- 1 根岸製油所見学
- 2 水素情報発信拠点「スイソテラス」見学
- 3 会社概要
- 4 人材育成制度

クローズアップ

根岸製油所見学

- 会社概要
- 原油の受け入れから出荷までの流れおよび環境・防災設備などの紹介動画
- バスツアーによる製油所内見学

映像・資料による説明に加えてバスツアーにて製油所内の装置を間近にご覧いただき、石油精製事業に関する理解を深めていただきました。

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社

受け入れ実績 5年目 実施日 8/19(火)～8/20(水) 参加教員数 12名（東京都品川区教育委員会、東京都文京区教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 MS&ADインシュアランス グループ概要
 - 2 サステナビリティの取り組み
 - 3 三井住友海上屋上庭園見学
 - 4 「防災・減災」若年層向けコンテンツ
 - 5 スポーツ振興活動
- 2 日目
 - 1 「MS&ADインシュアランス グループ 各社の取り組み紹介」
 - テレマティクス技術を活用した安全・安心への取り組み
 - 「豊かな人生100年時代」の実現を支援する取り組み
 - サステナビリティへの取り組み
 - 2 振り返り

クローズアップ

MS&ADインシュアランス グループのサステナビリティへの取り組み

- MS & ADインシュアランス グループの「価値創造ストーリー」とサステナビリティへの取り組み
- 三井住友海上屋上庭園の見学
- 「防災・減災」「交通安全」などの各種教材・コンテンツの紹介

当社グループの「価値創造ストーリー」と様々なサステナビリティへの取り組みを紹介しました。当社グループが従来の保険の枠を超えて、社会課題の解決に取り組んでいることを理解いただき、「防災・減災」などの各種教材を学校現場でも活用いただければと思います。

一般社団法人大阪銀行協会

受け入れ実績 11年目 実施日 8/5(火)～8/6(水) 参加教員数 10名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 金融機関の種類・機能と役割
- 2 銀行支店長の仕事
- 3 日本銀行大阪支店見学
- 4 生活設計・マネープランゲーム体験

2 日目

- 1 大阪取引所見学
- 2 現場における問題解決の方法
- 3 意見交換・振り返り

クローズアップ

金融機関や人材育成に関する講義

- 金融機関の種類・機能と役割
- 銀行支店長の仕事
- 現場における問題解決の方法

銀行をはじめとする金融機関の社会的機能を理解するとともに、現場責任者である支店長のリーダーシップの具体的な発揮方法や、日常的な課題解決へのアプローチの手法を学ぶことで、教育プログラムの企画・運営など今後の教育活動の参考としていただければと思います。

株式会社大林組

受け入れ実績 17年目 実施日 7/24(木)～7/25(金) 参加教員数 11名（東京都三鷹市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 技術研究所見学
- 3 ダイバーシティ＆インクルージョンの取り組み
- 4 グリーンエネルギー事業への取り組み
- 5 技研研究員との意見交換

2 日目

- 1 建設現場見学
- 2 現場職員との意見交換
- 3 「Port Plus」見学
- 4 人材育成の取り組み
- 5 意見交換、グループワーク

クローズアップ

大林組の取り組みへの理解向上と意見交換

- 建設現場とそれを支える技術、研究開発への取り組みを紹介
- 若手現場所員・技術研究員との意見交換
- 「Port Plus」横浜研修施設でのウェルネス空間の体験

当グループ事業に関する理解を深めていただき、次世代を担う子どもたちに建設業の魅力を伝えるプログラムとしました。また、意見交換を通して、キャリアプランや人材育成の課題を共に考え、問題意識も共有することができました。今後の学校教育活動の参考としていただけたらと思います。

花王株式会社

受け入れ実績 4年目 実施日 7/24(木) 参加教員数 20名（東京都教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 よきモノづくりのマーケティングとイノベーション
- 3 ESG戦略とアクション
- 4 お客さまの声を活かした「よきモノづくり」
- 5 ワークショップ①
 - 子どもたちに企業から学んでほしいこと
- 6 ワークショップ②
 - 花王（企業）に校外学習で望むこと

クローズアップ

「子どもたちに企業から学んでほしいこと」ワークショップ

- 事前課題「子どもたちに企業から学んでほしいこと」のグループ内共有とディスカッション
- グループ討議「校外学習で企業に望むこと」
- グループ毎の発表

総合的な学習（探究）の時間の広がりに伴い、子どもたちや教員から企業への問い合わせが増える中、教員の皆さまがモノづくりやESG・サステナビリティへの理解を深める機会を提供し、学校と企業が連携してどのように応えるべきかについて意見交換を行いました。社会に開かれた教育の実現や次世代育成に向けた教育実践の一助となれと思います。

鹿島建設株式会社

受け入れ実績 14年目 実施日 7/23(水) 参加教員数 10名（東京都教育委員会）

主なプログラム

- 1 建設業・鹿島の事業内容について知る
- 2 広報業務について知る
- 3 意見交換
- 4 工事現場見学
- 5 振り返り

クローズアップ

工事現場見学と若手・中堅社員を交えた意見交換

- 大規模工事現場の見学
- 若手・中堅社員の経歴や担当職務の紹介
- 社員との質疑応答・意見交換

都内の大規模土木工事現場の見学を通じ、身近なインフラ構築を担う建設業の社会的意義や魅力を伝えました。意見交換では社員を交え、仕事への取り組みや課題を共有していただきました。今後の指導や子どもたちへのキャリア教育に役立てていただきたいと思います。

カナデビア株式会社

受け入れ実績 4年目 実施日 8/6(水)~8/8(金) 参加教員数 10名(大阪府高槻市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 「Kanadevia Plaza」見学
- 3 サステナビリティの取り組み
- 4 先端情報技術センター(AI/TEC)見学
- 5 築港工場見学
- 6 動画視聴
 - コンプライアンスの取り組み

2日目

- 1 ダイバーシティの取り組み
- 2 環境啓発教育の取り組み
- 3 舞洲工場(当社納入施設)見学
- 4 ごみ処理施設における社会見学支援(授業検討会)

3日目

- 1 堺工場見学
- 2 安全衛生の取り組み
- 3 危険体感実習
- 4 教育の在り方について意見交換
- 5 振り返り

クローズアップ

教育の在り方について

- 3日間のプログラムから「理系人材の育成」についてヒントを得る
- 「理系人材の育成」についてグループとしての意見をまとめる
- グループ発表と質疑応答

社会課題である「理系人材の育成」について、企業活動や当社製品を学び、そこからヒントを得て検討し、教育現場に持ち帰って、学校教育に活用していただくことを目的としています。

カルビー株式会社

受け入れ実績 3年目 実施日 8/19(火) 参加教員数 19名(東京都品川区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 組織マネジメント・人財育成
- 3 清原工場見学(オンライン)
- 4 食育出張授業①
 - 「カルビー・スナックスクール」
- 5 食育出張授業②
 - 「朝ハロしょ!教室」
- 6 「ポテトバッグ」を活用した食育プログラム
- 7 意見交換

クローズアップ

組織マネジメント・人財育成

- 人財ビジョン
- 管理職支援の取り組み
- 若手育成の取り組み

当社の人財ビジョンに基づく「管理職支援」「若手育成」の取り組みについて紹介させていただきました。教育現場における組織マネジメントや人財育成の一助になればと思います。

川崎重工業株式会社

受け入れ実績 6年目 実施日 8/21(木)～8/22(金)

参加教員数 16名（神戸市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要・事業説明
- 2 次世代エネルギー水素への取り組み
- 3 水素コージェネレーションシステム活用スマートコミュニティ見学
- 4 液化水素荷役実証ターミナル「Hytouch神戸」見学
- 5 企業ミュージアム「カワサキワールド」見学

2日目

- 1 ロボット事業（ショールーム見学含む）
- 2 サステナビリティの取り組み
- 3 人財育成の取り組み
- 4 振り返り

クローズアップ

次世代エネルギー水素への取り組み

- 国際液化水素サプライチェーン構築に向けた川崎重工業の取り組み
- 水素コージェネレーションシステム実証プラントの見学
- 液化水素荷役実証ターミナル「Hytouch神戸」の見学

当社が現在最も注力している水素事業をご紹介します。当社事業が社会課題解決に根差していることを学んでいただくとともに、水素社会が実現しつつあることを実感いただき、今後の教育現場で役立ててもらえればと考えています。

関西電力株式会社

受け入れ実績 30年目 実施日 8/22(金)

参加教員数 10名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

- 1 美浜町エネルギー環境教育体験館「きいばす」見学
- 2 美浜原子力PRセンター・美浜発電所（原子力）見学

クローズアップ

美浜発電所（原子力）見学

- 環境教育体験館「きいばす」見学（地元小学校跡地）
- 原子力発電所見学

実際に原子力発電所構内に入構し、実物の建物などを見学していただくとともに、そのセキュリティや安全対策の重要性を肌で感じていただくことを意図しました。

キッコーマン株式会社

受け入れ実績 23年目 実施日 8/19(火)～8/20(水) 参加教員数 10名（東京都練馬区教育委員会、東京都武蔵野市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 ビジネスマナーの基礎
- 3 人事制度・教育制度
- 4 海外事業
- 5 商品開発

2 日目

- 1 工場見学・しょうゆづくり体験
- 2 食育
- 3 出前授業「しょうゆ塾」の実践
- 4 国際食文化研究センター見学・講義
- 5 環境への取り組み

クローズアップ

しょうゆづくり体験

- しょうゆの原料・製造方法
- しょうゆづくり体験
- せんべい焼き体験

しょうゆの魅力を再発見できる体験型プログラムです。実際にしょうゆ麴を混ぜたり、もろみを搾ったり、せんべいにしょうゆを付けて食べたりすることで、しょうゆの色・味・香りを体感いただきました。

キャノン株式会社

受け入れ実績 15年目 実施日 7/28(月)～7/29(火) 参加教員数 3名（東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 「キャノンギャラリー」見学
- 3 メンタルヘルス講座
- 4 広報・宣伝活動
- 5 川崎事業所メディカルショールーム見学

2 日目

- 1 サステナビリティの取り組み
- 2 デザイン講座
- 3 写真教室
- 4 振り返り

クローズアップ

キャノンのデザイナーによるデザイン講座

- デザインのポイント（目的を明確にする、レイアウト、フォント・配色など）
- 教育現場におけるデザイン事例の添削から考える「より良いデザイン」
- 過去に実施した小学生向けポスターデザイン講座の紹介

校舎内の掲示物、保護者への配布物など、教員の方々が時間をかけて作成されている「紙」に焦点を当て、見た目が美しいだけでなく、伝えたいことを分かりやすく表現するにはどうしたらよいか、事例の添削を通じてデザインのポイントをお伝えしました。

株式会社きんでん

受け入れ実績 26年目 実施日 8/19(火)～8/21(木) 参加教員数 5名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 研修施設・寮棟見学
- 3 施工現場見学

2日目

- 1 配電工事実習
- 2 屋内配線実習

3日目

- 1 配電工事現場見学
- 2 展示施設「心と技の伝承館」見学
- 3 意見交換

クローズアップ

現場作業体験

- 実現場作業の見学（配電線設備、データセンター電気設備）
- 電気配線・金属管加工の作業体験
- 高所作業車の搭乗体験

実作業を体験することで電気工事を知っていただくとともに、電線や配管を加工する技能について指導員よりポイントやノウハウを実際に教わることで、当社のモノづくり教育について理解を深めていただきました。

京葉ガス株式会社

受け入れ実績 19年目 実施日 7/25(金) 参加教員数 8名（千葉県松戸市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 都市ガス事業
- 3 ブランディング活動
- 4 技術研修センター見学・体験
- 5 人財育成に関する取り組み
- 6 緊急保安研修センター見学・体験
- 7 CSRの取り組み
- 8 振り返り

クローズアップ

CSRの取り組み

- 次世代教育プログラムの紹介
- 出張授業実演（エコはがき作り）
- 出張授業実演（冷熱実験）

当社は地域における社会貢献活動に取り組んでおり、次世代教育もその一環として実施しています。特に出張授業は地域の小学校から好評を得ており、研修に参加された教員の方々にも内容を理解していただきたく、実演・実習を行いました。

株式会社神戸製鋼所

受け入れ実績 14年目 実施日 8/19(火)～8/20(水)

参加教員数 16名(神戸市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 企業理念
- 3 働き方改革
- 4 コンプライアンスの取り組み
- 5 コベルコ神戸スティーラーズ見学

2日目

- 1 人材育成
- 2 ハラスメントへの取り組み
- 3 本社見学
- 4 ダイバーシティの取り組み
- 5 環境経営
- 6 技術開発
- 7 若手社員との意見交換
- 8 振り返り

クローズアップ

コベルコ神戸スティーラーズでの研修

- チームビルディング
- プロスポーツチームの社会貢献活動
- ラグビー体験

チームづくりにおける社会性をテーマに、プロスポーツチームを保有する当社ならではの取り組みを体感してもらい、教育現場に活用いただければと考えております。

コマツ

受け入れ実績 13年目 実施日 7/28(月)～7/30(水)

参加教員数 10名(石川県教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 安全教育・安全道場見学
 - 危険予知トレーニング
- 2 粟津工場見学
- 3 コンポーネント工場見学
- 4 粟津工場のダイバーシティ&インクルージョンの取り組み
- 5 組立工場見学
- 6 建機のデモンストレーション

2日目

- 1 技能体験実習

3日目

- 1 コマツウェイ
- 2 コマツ工専
- 3 環境への取り組み
- 4 人事制度
- 5 ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み
- 6 社員との意見交換

クローズアップ

コマツの社員育成の取り組み

- 工場内併設の社員育成のための施設の見学
- 作業者育成プログラムの一部体験
- 研修の振り返り

コマツが大事にする「人材育成」の面を実感していただくべく、本プログラムを企画しました。教育という面で、コマツの取り組みを今後の学校教育に活かしていただければと思います。

五洋建設株式会社

受け入れ実績 31年目 実施日 8/20(水)～8/22(金) 参加教員数 5名（東京都私学財団）

主なプログラム

1日目

- 1 土木部門
 - 土木の概況
 - 土木の工事
 - 土木の技術
- 2 国際部門
 - 海外の土木
- 3 人事部門
 - 人事評価制度
 - 人材育成
 - メンタルヘルスケア、ハラスメント対策
- 4 海上土木工事現場見学

2日目

- 1 建築部門
 - 建築業界と用途地域
 - 建物の施工方法
- 2 国際部門
 - 海外の建築
- 3 建築工事現場見学

3日目

- 1 研究施設見学
- 2 技術研究所紹介
- 3 「五洋建設ミュージアム」見学
- 4 意見交換

クローズアップ

建設現場見学

- 施工中の建設現場を見学して建設業の魅力を感じる
- 建設現場のダイナミックさを感じる
- 品質・安全管理の取り組み

教員の方々に当社について知っていただくため、稼働している工事現場の見学や体験を通して、社会基盤を支える建設業の使命・役割などへの理解を深め、次世代を担う子どもたちに建設業の魅力を伝えていただけるようなプログラムとしました。

JFEスチール株式会社

受け入れ実績 17年目 実施日 7/25(金) 参加教員数 14名（千葉県松戸市教育委員会）

主なプログラム

- 1 東日本製鉄所の概要
- 2 東日本製鉄所（千葉地区）工場見学
- 3 会社案内（動画視聴）
- 4 スチール研究所の業務紹介
- 5 実験室見学
- 6 スチール研究所見学
- 7 意見交換

クローズアップ

東日本製鉄所見学

- 製造プロセス（高炉～熱延工程）の説明および見学
- スチール研究所の実機試験設備見学

暮らしを支える「鉄」への理解・関心を深めていただくため、当社の工場へご案内しました。ダイナミックな製鉄プロセスを体感することができ、毎年好評をいただいています。また、当社ではあらゆるステークホルダーの皆さまの「ねがう未来に、鉄で応える。」ため、最先端技術の開発を日々進めており、研究設備の一部も見学していただきました。学校教育にも活かしていただき、鉄の魅力を子どもたちにお伝えいただければと思います。

JCOM株式会社

受け入れ実績 2年目 実施日 8/21(木)～8/22(金)

参加教員数 47名(東京都町田市教育委員会、神奈川県教育委員会)

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 リーダーシップ・マネジメントの考え方
- 3 生成AI活用事例・利用体験
- 4 サステナビリティの取り組み
- 5 コミュニケーションワークショップ
- 6 特例子会社ジェイコムハートの取り組み

2 日目

- 1 ICTメディアリテラシー講座
- 2 スタジオ見学・番組作り体験

クローズアップ

テレビ番組の制作体験とスタジオ見学

- 地域メディアとしての役割、地域での連携
- ニュース制作の工程や役割の説明とスタジオ見学
- カメラマン、アナウンサー、スイッチャー体験

地域の方が必要とする情報を放送する地域メディアの活動・災害情報の発信・地域スポーツの放送などの事例・地域と連携した番組作り・地域活性化の取り組みを紹介しました。スタジオ見学後にはカメラマン、アナウンサーなど、番組作りの裏側を体験し、正確な情報を発信する放送メディアの役割を理解いただきました。

株式会社 JERA

受け入れ実績 3年目 実施日 ①7/24(木)、②8/8(金)、③8/21(木)、④8/22(金) 参加教員数 84名(①千葉県松戸市教育委員会、②愛知県碧南市教育委員会、③東京都足立区教育委員会、東京都町田市教育委員会、④東京都大田区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 火力発電所紹介・見学(※)
- 3 人財育成についての方針、施策紹介
- 4 グループディスカッション
 - エネルギーの未来
- 5 脱炭素に向けた取り組み
- 6 振り返り

※①姉崎火力発電所、②碧南火力発電所、③④川崎火力発電所で開催。開催場所により若干プログラムが異なります。

クローズアップ

グループディスカッション

- 日本・世界のエネルギー情勢や環境問題に関する講義
- エネルギー問題をテーマとした個人ワーク
- 個人ワークの結果を持ち寄ったグループワーク、グループ発表、総括コメント

エネルギーに関する見識・関心を深めることで、エネルギー問題を自分ごととして捉え、次世代教育のための材料としていただければと思います。

静岡ガス株式会社

受け入れ実績 8年目 実施日 8/1(金) 参加教員数 8名（静岡県御殿場市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 デジタル化の取り組み
- 3 本社見学
- 4 ガスコンロとIHクッキングヒーターの比較実演・体験
- 5 都市ガス供給
 - 都市ガスの仕組み・安全対策紹介
- 6 ガス管修復体験
- 7 LPガス供給
 - ボンベ転がし体験

クローズアップ

都市ガス・LPガスの供給業務を体験

- ガス管の簡易修復作業体験
- ポリエチレン製ガス管（PE管）曲げ・切断体験
- LPガスボンベの転がし体験

都市ガス・LPガスが家庭に届くまでの工程を座学で学んだ後、作業を体験いただきました。社会科の授業やキャリア教育などの場面で、ガスの臭いやLPガスボンベの重さなどを子どもたちに体感をもってお話しいただけるよう、体験メインの構成としました。

清水建設株式会社

受け入れ実績 13年目 実施日 7/24(木)～7/25(金) 参加教員数 21名（千葉県松戸市教育委員会、東京都荒川区教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 建設業界と清水建設の概要
 - 2 サステナビリティ経営
 - 3 働きがいと魅力あふれる職場づくりに向けた取り組み
 - 4 DX戦略
 - 5 グループワーク
 - 6 技術研究所見学
- 2 日目
 - 1 温故創新の森「NOVARE」見学
 - 2 現場見学
 - 3 振り返り

クローズアップ

超高層ビルの建設現場見学

- 工事現場のスケールの大きさを体感
- 建設業の社会的意義の理解
- 工事現場で働く社員との意見交換

普段立ち入ることのできない工事現場で、最新の建設技術や巨大な重機が稼働する様子を間近で体験していただきました。見学後には、現場で活躍する社員との交流を通じて、建設業の社会的意義や仕事のやりがいについて理解を深めていただきました。

一般社団法人信託協会

受け入れ実績 18年目 実施日 ①7/24(木)～7/25(金)、②7/31(木)～8/1(金) 参加教員数 15名 (①東京都東村山市教育委員会、②東京都中野区教育委員会)

主なプログラム

1 日目

- 1 協会概要
- 2 信託の歴史と仕組み
- 3 信託の活用法
- 4 「信託博物館」見学
- 5 信託銀行見学
- 6 ライフプランと信託

2 日目

- 1 金融経済教育を巡る環境
- 2 授業における信託の展開
- 3 グループワーク①
 - 授業プランの検討
- 4 「貨幣博物館」見学
- 5 グループワーク②
 - 授業プラン作成・発表
- 6 振り返り

クローズアップ

信託の仕組みや特徴、人々の暮らしや社会の中での活用方法

- 信託の仕組み・特色と機能、活用事例
- 授業への信託の展開と授業プランの作成・発表
- 現場研修・見学

「信じて託す」信託の仕組みや最近利用されている信託商品の説明、信託銀行などの見学を通じて、信託への理解を深めていただきました。当協会からの提案も参考に、「信託の理念や思想」を教育へどう活用するかを考える機会になればと思います。

住友重機械工業株式会社

受け入れ実績 6年目 実施日 7/30(水)～8/1(金) 参加教員数 10名 (神奈川県教育委員会)

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 製造所共管部門の業務①
 - 安全衛生グループ
 - 環境グループ
- 3 技術本部技術研究所見学
- 4 製造現場見学
 - 精密鍛造品製造工程

2 日目

- 1 製造現場見学
 - メカトロ
- 2 製造所共管部門の業務②
 - 総務/施設グループ
 - 情報システム部
 - 人事グループ
- 3 製造現場見学
 - 造船製造工程

3 日目

- 1 安全体感学習
- 2 浦賀工場見学
- 3 グループディスカッション
- 4 振り返り

クローズアップ

安全体感学習

- VRによる危険行動と災害の体験
- 体感マシンによる回転体の巻き込みや感電などの実体験

モノづくりを行う製作所として安全は一番大切なことであり、力を入れている分野です。VRや体感装置によって教員に日頃の業務に潜む危険や災害を体験してもらい、学校での安全対策に展開していただきたいと考え、プログラムを実施しました。

一般社団法人生命保険協会

受け入れ実績 15年目 実施日 7/30(水) 参加教員数 9名（東京都杉並区教育委員会）

主なプログラム

- 1 協会概要
- 2 適切な生命保険募集に向けた取り組み
- 3 生命保険相談所の役割
- 4 協会理念、ビジョン、組織マネジメント、人材育成
- 5 生命保険の基礎知識
- 6 裁定審査会事例の紹介
- 7 消費者教育・金融保険教育教材「ライフサイクルゲームⅢ～生涯設計のススメ～」
- 8 グループディスカッション
- 9 振り返り

クローズアップ

裁定審査会事例の紹介

- 生命保険の基本的な仕組み
- 裁定審査会の事例紹介と柔軟な解決に向けた裁定審査会の考え方

生命保険の仕組みや公平性確保の重要性（相互扶助の原理、給付反対給付均等の原則など）を理解した上で、実際に契約者から寄せられる苦情内容や裁定審査会事例を紹介し、生命保険相談所における苦情対応や紛争解決に向けた裁定審査会の考え方について学んでいただきました。

株式会社セブン銀行

受け入れ実績 2年目 実施日 ①7/29(火)、②7/31(木) 参加教員数 27名（①東京都足立区教育委員会、②東京都大田区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 サステナビリティ・SDGsの取り組み
- 3 データAI活用、生成AI活用演習
- 4 オフィス見学
- 5 金融犯罪教育・金融教育の取り組み
- 6 SDGsワークショップ
- 7 振り返り

クローズアップ

金融犯罪教育・金融教育の取り組み

- 口座売買や不正利用などの金融犯罪の実例
- キャッシュレス化が進む中での金融教育の在り方

「社会課題の解決に向けた企業の取り組み」を今年のテーマとし、特に金融犯罪教育・金融教育の取り組みについて銀行ならではの事例を交え、子どもたちや保護者に及ぼす影響をお伝えしました。また、10年後の未来構想マップを示し、教員の皆さまと意見交換しました。

株式会社セレスポ

受け入れ実績 6年目 実施日 8/4(月)～8/5(火) 参加教員数 49名（東京都品川区教育委員会、東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 業務紹介
- 3 リスクマネジメント

2 日目

- 1 ワークショップ
 - リスクアセスメント
 - リスク対策
 - リスクアセスメントによる効果
- 2 振り返り

クローズアップ

リスクマネジメント

- 学校行事のリスクの洗い出し
- 学校行事のリスクの分析、対策
- 学校行事のリスクの分析結果、対策方法の共有

イベント会社として日頃からリスクマネジメントを行っており、学校現場に置き換えて教員の方々にも様々なリスクの特定から具体的な対策方法を考えてもらいました。

一般社団法人全国農業協同組合中央会

受け入れ実績 4年目 実施日 7/23(水)～7/24(木) 参加教員数 15名（東京都足立区教育委員会、東京都江戸川区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 J A グループの概要
- 2 「食」と「農」と「くらし」に関する社会課題の解決に向けた取り組み
- 3 人材育成の取り組み
- 4 職員との意見交換
- 5 食農教育の取り組み
- 6 振り返り

2 日目

- 1 J A 東京スマイルの事業・地元農産物紹介
- 2 農業生産現場の見学・収穫体験
- 3 農業生産者との意見交換
- 4 東京都農林総合研究センター見学
- 5 振り返り

クローズアップ

J A 東京スマイル(東京都江戸川区)での現地研修

- 農家との意見交換
- 農業生産現場（畑）の見学・収穫体験
- J A 職員との意見交換

農家との意見交換、農業生産現場（畑）見学・収穫体験などを通し、普段食べている国産農産物の生産から販売までのリアルに触れていただき、学校現場での食農教育への活用や国産農産物への関心を深めていただきたく、企画しました。

第一生命保険株式会社

受け入れ実績 13年目 実施日 7/25(金) 参加教員数 10名(東京都大田区教育委員会)

主なプログラム

- 1 生命保険の社会的意義
- 2 会社概要
- 3 社内施設見学
- 4 スポーツ振興事業
- 5 金融・消費者教育
 - 消費者教育・金融保険教育教材(「ライフサイクルゲームⅢ」)
- 6 サステナビリティ・社会課題解決の取り組み
- 7 意見交換

クローズアップ

金融・消費者教育「ライフサイクルゲームⅢ」

- 消費者・金融保険教育を目的としたすごろく式人生ゲームの体験
- 消費者被害防止や資産形成の重要性などの教宣
- 教育現場での活用方法の紹介

人生のライフイベントやリスク、消費者被害事例をゲームで疑似体験していただきました。教育現場でもゲームを活用いただき、お金の大切さや将来に備えることの重要性、消費者被害から身を守る方法を子どもたちに伝えていただきたいと考えています。

大成建設株式会社

受け入れ実績 10年目 実施日 8/20(水)～8/21(木) 参加教員数 10名(東京都町田市教育委員会)

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 サステナビリティの取り組み
 - 2 万博への取り組み
 - 3 メタバースへの取り組み
 - 4 技術センター見学
- 2 日目
 - 1 芝浦水再生センター中央系作業所見学
 - 2 DXの取り組み
 - 3 横浜支店ビルリニューアル実施箇所見学
 - 4 意見交換

クローズアップ

大成建設のメタバースへの取り組み

- 当社の地域連携活動の紹介
- 島根県大田市でのデジタルツインバース実践例の紹介
- デジタルツインバースのデモ体験

島根県大田市で、小・中学生向けにデジタルツインバース学習を実施した例から新たな学習方法を知っていただき、今後の学校教育(課外授業の事前学習、社会科の授業など)への参考にしていただきたいと考えています。

太平洋セメント株式会社

受け入れ実績 25年目 実施日 7/24(木)～7/25(金) 参加教員数 10名（千葉県松戸市教育委員会、東京都三鷹市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 太平洋セメントグループ事業概要
- 2 CO₂分離・回収設備概要、見学
- 3 セメント製造工場見学

2 日目

- 1 生コンクリート製造工場見学
- 2 環境事業への取り組み
- 3 人事制度
- 4 サステナビリティの取り組み

クローズアップ

工場・設備見学

- セメント製造工場見学
- CO₂分離・回収設備見学
- 生コンクリート製造工場見学

当社グループが事業活動を通じて総合的に社会基盤を支えていることや、資源循環型社会への貢献、カーボンニュートラル実現に向けた取り組みを行っていることを理解いただきたいと考え、プログラムを実施しました。

株式会社大和証券グループ本社

受け入れ実績 24年目 実施日 7/28(月) 参加教員数 40名（東京都教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要や経営戦略
- 2 サステナビリティの取り組み
- 3 ライフプランニング
- 4 遊んで学ぼう！人生を豊かにするゲーム「みんなのマネプラ！[®]」
- 5 人材育成・教育制度
- 6 ダイバーシティ&インクルージョン
- 7 金融経済教育
- 8 振り返り

クローズアップ

遊んで学ぼう！人生を豊かにするゲーム「みんなのマネプラ！[®]」

- カードゲームと座学を通じて、資産形成の大切さを学ぶ
- 学生の資産運用への興味や意識向上を目指した内容の模擬授業

ゲームの中で登場人物になりきり、20代から60代までの人生を送る中でより多くの夢（ライフプラン）を実現していきます。収入を得て、投資を行い、経済イベント発生に伴って資金が増減する中で、ライフイベントを実現させ、人生を豊かにする大切さを学べます。

大和ハウス工業株式会社

受け入れ実績 14年目 実施日 7/31(木)～8/1(金) 参加教員数 5名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 沿革と事業内容
- 2 教育体系、新入社員教育
- 3 ダイバーシティ&インクルージョン
- 4 企業活動と人権問題への取り組み
- 5 環境への取り組み

2日目

- 1 ダイワハウスなんば展示場見学
- 2 総合技術研究所、「石橋信夫記念館」見学
- 3 振り返り

クローズアップ

大和ハウス工業の教育体系、新入社員教育

- 教育体系
- 教育体系の捉え方
- 新入社員教育

当社がどのような意図や考え方、想いで教育体系を構築しているのかを理解いただくとともに、具体的に（特に新入社員に対して）どのような取り組みを行っているかを知ってもらうことで、子どもたちへの教育や学校運営に活かしていただきたいと思います。

株式会社竹中工務店

受け入れ実績 12年目 実施日 8/4(月)～8/6(水) 参加教員数 9名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要・企業理念
- 2 建設施工の基礎
- 3 CSR・環境への取り組み
- 4 研修施設見学と社員研修プログラム概要

2日目

- 1 小・中学校向け出前授業「なにわ出前塾・感じる構造」体験
- 2 「竹中歴史資料展示室」見学
- 3 作業所での建築施工の取り組み

3日目

- 1 「竹中大工道具館」見学
- 2 振り返り

クローズアップ

建築への理解向上と社会貢献を目指す企業活動

- 建築会社としての企業活動・人材育成
- 将来を見据えた街づくりへの貢献
- ステークホルダーとのコミュニケーションの重要性

企業として事業を継続するための想いや活動、人材育成の取り組みを知ってもらい、ステークホルダーとの関わり方や、将来を見据えた街づくりへの取り組みを知ること、教育との共通点を見だし、活用してもらいたいと思います。

株式会社千葉銀行

受け入れ実績 22年目 実施日 7/24(木)～7/25(金) 参加教員数 7名（千葉県松戸市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 銀行業務の基礎知識
- 2 個と組織のためのダイバーシティ
- 3 地方創生と金融機関の果たす役割
- 4 DXの取り組み
- 5 「ちばぎん金融資料室」見学
- 6 顧客対応の基本

2日目

- 1 ちばぎんハートフル見学
- 2 資産形成の必要性
- 3 サステナビリティ経営に向けた取り組み
- 4 キャリア金融教育活動
- 5 振り返り

クローズアップ

キャリア金融教育活動

- キャリア金融教育活動の紹介
- オリジナル授業案の作成

出前授業プログラムを共有し、研修で得た知識を活かしてオリジナル授業案を作成いただくことで、アウトプットを重視した学びの定着を促進する内容となっています。

電源開発株式会社

受け入れ実績 1年目 実施日 8/8(金) 参加教員数 25名（横浜市教育委員会、東京都杉並区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 礪子火力発電所の概要・見学
- 3 カードゲーム「エネルギー大臣になろう！」
- 4 エネルギーと環境の共生に向けた取り組み
- 5 人財育成の取り組み
- 6 振り返り・意見交換

クローズアップ

礪子火力発電所見学

- 概要紹介・動画視聴
- 発電所構内見学
- 発電所で働く社員との意見交換

発電所見学を通じて、目には見えない「電気」がつくられる現場を体感してもらいました。ほかにも、オリジナルカードゲームを通して楽しみながら電源の強みや弱み、国による電源構成の違い、わが国のエネルギー政策の変遷について理解を深めていただきました。

一般社団法人電子情報技術産業協会

受け入れ実績 6年目 実施日 8/4(月)～8/5(火) 参加教員数 14名（東京都江戸川区教育委員会、東京都文京区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 グループディスカッション「皆さんが描く未来①」
- 2 IT・エレクトロニクス製品の仕組み「指一本で動くコンピューターとAI」
- 3 「アルゴリズム」を使用したプログラミング体験

2日目

- 1 おもしろ電気実験
- 2 人工知能について考える
- 3 各社が描く未来像について
- 4 グループディスカッション「皆さんが描く未来②」
- 5 振り返り

クローズアップ

IT・エレクトロニクスを活かし、未来を創造するワークショップ

- グループディスカッション「皆さんが描く未来」
- 指一本で動くコンピューターとAI、人工知能について考える
- 「アルゴリズム」を使用したプログラミング体験・おもしろ電気実験

画像認識AIやプログラミング、モーターやスピーカーの作成などの体験を通し、理科の楽しさに触れていただきつつ、IT・エレクトロニクスの発展とともに今後どのような未来になるかを想像していただき、次世代の教育へ活かしていただけるように企画しました。

一般財団法人電力中央研究所

受け入れ実績 22年目 実施日 8/6(水) 参加教員数 15名（横浜市教育委員会）

主なプログラム

- 1 研究所概要紹介
- 2 研究設備見学
 - 火力発電用燃料実証評価設備
 - 事故時燃料棒破損試験設備
 - IoTラボ
- 3 人材育成に関するレクチャー
 - これからの若い人に持っていてほしい力
- 4 研究者による仕事紹介
- 5 振り返り

クローズアップ

研究者による仕事紹介

- “なんで？”を追いかける毎日～研究者の仕事と素顔～
- 好きなことを仕事にするまで

普段なかなか知ることができない「研究者」という仕事を身近に感じていただき、これからの将来を担う子どもたちに「研究者」という仕事を選択肢のひとつになるよう、若手研究者2人の体験談を紹介し、研究現場を見学してもらいました。

東亜建設工業株式会社

受け入れ実績 3年目 実施日 7/30(水)～7/31(木)

参加教員数 8名（東京都足立区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 E S G経営についての説明
- 3 カーボンニュートラルの取り組み
- 4 D Xの取り組み
- 5 人的資本経営の取り組み
- 6 社会課題への取り組みとリスク管理
- 7 E S G経営に関する意見交換
- 8 建築工事現場（老人ホーム）見学
- 9 現場職員との意見交換

2日目

- 1 当社および東京湾埋め立ての歴史紹介
- 2 技術研究開発センター紹介
- 3 土木工事現場（コンテナターミナル）見学
- 4 横浜市内のインフラ視察

クローズアップ

東亜建設工業の歴史紹介と工事現場見学・インフラ視察

- 東京湾の埋め立てから始まる当社の歴史
- 技術研究開発センターおよび土木・建築の工事現場の見学
- 横浜市内のインフラ視察

当社が行った東京湾の埋立事業と現在の京浜工業地帯の発展との関係を知ってもらい、また実際に街の中で工事の様子や施工したインフラを見てもらうことで、建設業が社会に対して果たす役割を認識していただければと思います。さらに、CO₂削減やA Iを活用したD Xなど、様々な社会課題に取り組んでいることも知っていただきたいポイントです。

東京海上日動火災保険株式会社

受け入れ実績 15年目 実施日 8/1(金) 参加教員数 10名（東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 サステナビリティ・SDGs活動の取り組み
- 3 D Xの取り組み
- 4 東京海上ビジネスサポート社（障がい者雇用促進のための特例子会社）見学
- 5 人材育成、コミュニケーション演習
- 6 振り返り

クローズアップ

東京海上ビジネスサポート社見学

- 当社グループの障がい者雇用・教育・支援体制
- 社内見学
- 東京海上ビジネスサポート社で働く社員の講話・質疑応答

障がい者雇用の現場を実際に見聞きすることで、多様性や共生の意義を理解し、誰もが働きやすい職場づくりについて考える機会にいただければと思います。

東京ガス株式会社

受け入れ実績 34年目 実施日 ①7/31(木)、②8/5(火) 参加教員数 40名 (①東京都新宿区教育委員会、東京都杉並区教育委員会、②東京都足立区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 SDGsの取り組み
- 3 人材育成と人事制度
- 4 次世代教育活動紹介
- 5 「がすてなーに ガスの科学館」見学
- 6 東京ガスグループの取り組み
- 7 意見交換

クローズアップ

エネルギー講座「日本のエネルギーの現状とカーボンニュートラルに向けた取り組みについて」

- エネルギーの現状と課題
- 2050年「カーボンニュートラル」に向けて
- ガス業界の2050年に向けた取り組み

不安定な世界情勢の中での日本のエネルギー状況や、地球温暖化防止に向けた日本のカーボンニュートラルの方向性、ガス業界の取り組み内容を知っていただき、エネルギー問題と地球温暖化問題をより一層、自分事と捉えていただければと思います。

株式会社東京証券取引所

受け入れ実績 22年目 実施日 7/25(金) 参加教員数 28名 (東京都教育委員会)

主なプログラム

- 1 株式市場の仕組み
- 2 東証の金融経済教育の取り組み
 - 教材体験①
- 3 東証の施設見学
- 4 資産形成の基礎
 - 教材体験②
- 5 投資体験
- 6 振り返り

クローズアップ

教材体験、施設見学

- 教材体験①ボードゲーム「ブルサ」
- 教材体験②18歳からはじめるNISA
- 東証施設見学

小学校高学年から高校生まで幅広い学年でご利用いただいているボードゲーム「ブルサ」や高校生を対象とした新教材「18歳からはじめるNISA」などに取り組んでいただきました。教材体験を多く入れることで、座学だけでなく体験しながら学んでいただけるように意識しました。教員の方々には授業を受ける生徒側の立場と、教材を利用する教員側の立場の両方を体感いただきました。

東邦ガス株式会社

受け入れ実績 25年目 実施日 8/6(水) 参加教員数 3名（愛知県東海市教育委員会、愛知県東浦町教育委員会）

主なプログラム

- 1 「ガスエネルギー館」見学
- 2 「CaN-Lab（キャンラボ）」見学
- 3 意見交換
- 4 知多緑浜工場見学

クローズアップ

次世代教育に向けた情報提供および意見交換

- 主力工場である知多緑浜工場の概要、安全・安心への取り組み
- 地球温暖化とエネルギーを考える展示施設「ガスエネルギー館」の次世代教育に向けた取り組み
- カーボンニュートラルなど技術開発を紹介する見学施設「CaN-Lab（キャンラボ）」の技術開発状況

都市ガス・水素の製造プラントの見学やカーボンニュートラルに向けた技術開発の紹介などを通じ、エネルギーや地球温暖化問題をより身近なものとして感じていただき、子どもたちにも自分ごととして捉えていただけるよう、教育現場で活かしていただければと思います。

東洋製罐グループホールディングス株式会社

受け入れ実績 3年目 実施日 7/23(水) 参加教員数 10名（東京都教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要、企業理念
- 2 業務紹介
- 3 ギャラリー見学
- 4 「容器文化ミュージアム」見学
 - 巻締体験
- 5 サステナビリティの取り組み
- 6 容器の資源循環

クローズアップ

容器文化ミュージアム見学

- 容器を改良・改革するモノづくりの考え方を学ぶ
- 改革を実現するために進化した技術を知る
- 容器のサステナビリティの取り組みから、これからの未来の容器に思いを巡らせる

容器の進化とともに人々の暮らしが変わってきたことを理解し、持続可能な未来に向けての容器の進化や活用について主体的に考えていただく機会とすることがプログラムのねらいです。

東レ株式会社

受け入れ実績 30年目 実施日 7/29(火)～7/31(木) 参加教員数 3名（静岡県教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 工場概況
- 2 地域社会との関わり
- 3 労務管理施策
- 4 経営と人材育成
- 5 研修施設見学

2日目

- 1 安全・衛生・防災・環境への取り組み
- 2 危機予知訓練
- 3 危険体感マシン教育
- 4 水資源保全活動の紹介
- 5 生産設備見学
- 6 企業文化フロア見学

3日目

- 1 企業の研究・技術開発
- 2 製品の開発と生産
- 3 振り返り

クローズアップ

安全・衛生・防災・環境活動

- 安全・防災活動
- 製造現場における危険予知トレーニング
- 水資源保全活動の紹介

製造業における安全・衛生・防災・環境活動を実感していただき、教育現場における「安全」「安心」の参考にしていいただければと思います。

戸田建設株式会社

受け入れ実績 11年目 実施日 8/20(水)～8/21(木) 参加教員数 15名（東京都葛飾区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 ミュージアム
「TODA CREATIVE LAB "TODAtte ?
(トダッテ)」 見学
- 2 環境への取り組み
- 3 DXの取り組み
- 4 地方創生の取り組み

2日目

- 1 人材育成の取り組み
- 2 建設業と会社概要
- 3 建設現場見学

クローズアップ

建設業の魅力と社会的意義

- ミュージアム見学と建物ツアー
- 各部門の取り組み紹介
- 都内の土木工事現場の見学

外部からでは分かりにくい建設の仕事について、当社の企業ミュージアムや工事現場を見学することで、その魅力や社会的意義について理解を深めていただければと思います。

中日本高速道路株式会社

受け入れ実績 16年目 実施日 8/1(金) 参加教員数 6名（東京都杉並区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 人財育成の取り組み
- 3 渋滞対策事業の説明
- 4 東名 渋滞対策事業視察
- 5 「コミュニケーション・プラザ川崎」見学
- 6 道路管制センター視察
- 7 意見交換・振り返り

クローズアップ

東名 渋滞対策事業

- 渋滞対策事業の説明
- 渋滞対策事業の現場視察

高速道路における渋滞対策事業について、日本社会に与える影響を知り、現場を見ながら学ぶことで、必要性を深く理解してもらい、今後の学校教育に活かし、子どもたちに伝えていただければと思います。

西日本旅客鉄道株式会社

受け入れ実績 30年目 実施日 8/21(木) 参加教員数 10名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 安全の取り組み
- 3 CSの取り組み
- 4 高槻駅業務体験
- 5 振り返り

クローズアップ

高槻駅での実習

- マルス体験、内勤見学（ホーム用力メラ画像の活用）
- 改札立哨（お客さまとのコミュニケーション）
- ホーム見学（ホーム柵、非常ボタン、点字ブロックなど）

安全・安心な鉄道を実現するための当社の取り組みについて、様々な部署による講義と高槻駅実習の両側面から体験いただきました。未来の安全を担う世代である子どもたちにもぜひ学びを伝えていただき、今後の学校教育への参考にしていただければと思います。

株式会社日清製粉グループ本社

受け入れ実績 7年目 実施日 8/21(木)～8/22(金) 参加教員数 11名(千葉県松戸市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 グループ概要
- 2 「製粉ミュージアム」見学
- 3 グループワーク①

2日目

- 1 日清製粉鶴見工場概要・見学
- 2 CR(コンシューマーリレーションズ)の取り組み
- 3 グループワーク②
- 4 消費者対応
- 5 意見交換

クローズアップ

日清製粉グループの歴史や生産現場、消費者視点の取り組みを知る

- 当社施設「製粉ミュージアム」にて「創業からの歩み」を知る
- 日清製粉鶴見工場にて実際の小麦粉の「生産工程(モノづくり)」を知る
- 当社のコンシューマーリレーションズ(取り組み活動の紹介、お客様相談室の業務)を知る

経営方針の基盤となった「事業と公益の考え」、要所での「先見性」と「決断力・実行力」が次世代の子どもたちのこれからの参考になればと思っています。また、食品メーカー(企業)内の幅広い職務を知り、職業選択の一助になればと考えています。

ニッセイアセットマネジメント株式会社

受け入れ実績 16年目 実施日 7/30(水)～8/1(金) 参加教員数 14名(神奈川県教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 資産運用業界・会社概要
- 2 金融・資産運用の基礎
- 3 ファンドラップの仕組み、リスク許容度診断
- 4 新NISAについて
- 5 マクロの視点
- 6 人財育成の取り組み

2日目

- 1 サステナビリティ経営
- 2 サステナブル投資
- 3 生成AIと資産運用
- 4 オフィスツアー
- 5 SDGsの金融教育「SDGs人生ゲーム」
- 6 ディスカッション①
- 7 経営陣との意見交換

3日目

- 1 金融教育授業(模擬授業)
- 2 ディスカッション②
- 3 振り返り

クローズアップ

経営陣との意見交換

- 将来の人材育成について
- 中間管理職としての若手教員との接し方
- マネジメント手法

管理職が対象ということもあり、当社代表取締役との意見交換を実施。若手教員とのジェネレーションギャップや接し方について、意見交換を行いました。民間企業とは異なる部分もありますが、学校運営の参考にしていただければと思います。

日本航空株式会社

受け入れ実績 26年目 実施日 8/4(月)～8/6(水)

参加教員数 14名 (神奈川県教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 中期経営計画
- 3 I O C (Integrated Operation Control) 見学
- 4 人財育成プログラム

2日目

- 1 サステナビリティ経営
- 2 運航・客室乗務員出発準備、空港オペレーション業務見学
- 3 運航・客室乗務員業務

3日目

- 1 安全管理
- 2 航空機整備工場見学
- 3 安全啓発センター見学

クローズアップ

人財育成プログラム

- J A L フィロソフィ浸透の取り組み
- 安全管理・意識啓発の取り組み
- ヒューマンエラー抑止のための教育訓練

企業において全員がもつべき意識や価値観、判断基準、考え方、および安全に対する意識を継続的に浸透・啓発するための取り組み、ならびに運航乗員部門におけるヒューマンエラー抑止のための最新の考え方や教育訓練の方法を学校教育の参考にしていただければと思います。

日本製鉄株式会社

受け入れ実績 28年目 実施日 ①7/28(月)、②7/30(水)、③8/5(火)～8/6(水)、④8/20(水)、⑤8/20(水)～8/21(木)
参加教員数 81名 (①大分県教育委員会、②福岡県教育委員会、③大阪府高槻市教育委員会、④千葉県木更津市教育委員会、千葉県君津市教育委員会、⑤東京都江戸川区教育委員会、東京都葛飾区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 人材育成紹介
- 3 環境への取り組み紹介
- 4 安全活動の取り組み紹介
- 5 危険体感研修
- 6 製造現場見学 (※)
- 7 振り返り

※①九州製鉄所大分地区、②同八幡地区、③瀬戸内製鉄所広畑地区・同堺地区、④⑤東日本製鉄所君津地区・同鹿島地区で開催。開催場所により若干プログラムが異なります。

クローズアップ

安全研修 (危険体感訓練)

- 安全対策への取り組み
- 製鉄所内で働く社員の安全意識向上を図る体験型研修
- 「どのような状況でどのような行動を取ると危険なのか」をあらかじめ理解し、VRや専用機器などを使用して実際に体感する

安全最優先の方針を理解いただくとともに、社員の安全に対する意識向上・感度向上のために行っている研修の一部を実際に体験いただきました。子どもたちの安全を守るため、教育現場でも活用いただければと思います。

一般社団法人日本損害保険協会

受け入れ実績 13年目 実施日 8/20(水) 参加教員数 28名（神奈川県教育委員会）

主なプログラム

- 1 損害保険業界・協会の概要
- 2 損害保険の基礎知識
- 3 「明るい未来へTRY!～リスクと備え～」
（動画視聴）
- 4 ワークショップ
 - 防災行動計画タイムラインを活用した
学校安全対策と防災教育
- 5 振り返り

クローズアップ

防災行動計画タイムラインを活用した学校安全対策と防災教育

- 学校での水害対策の理解
- 「そんぼデジタル・マイ・タイムライン」を活用したマイ・タイムライン（避難行動計画）の作成
- 子どもたち一人ひとりに災害を自分ごと化させるための意見交換

組織の防災行動計画タイムラインについて学び、学校安全対策に活用してもらうとともに、ワークショップを通じて、個人の防災行動計画マイ・タイムラインを実際に作成してもらい、学校での防災授業や家庭での実践に役立てていただくことを期待しています。

野村不動産株式会社

受け入れ実績 1年目 実施日 8/4(月)～8/6(水) 参加教員数 3名（神奈川県教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 事業説明
 - 不動産業界と事業内容の紹介
 - エリアマネジメントと教育プログラム
 - 2 教育プログラム展示見学
- 2 日目
 - 1 エリアマネジメント施設「Be ACTO日吉」
見学
 - 2 複合施設「BLUE FRONT SHIBAURA」
見学
 - 3 芝浦の地域連携に関する取り組み
- 3 日目
 - 1 教育プログラム「まちをみるめ」体験
 - 2 グループワーク・ディスカッション
 - 3 振り返り

クローズアップ

野村不動産の教育プログラム「まちをみるめ」授業体験

- 当社が開発・推進している教育プログラム「まちをみるめ」の授業を体験
- 「まちをみるめ」は、様々な人の目線で学校や街を探索してもらい、他者や街への理解を深める授業
- それにより自分の住む街への愛着、他者への思いやりの醸成につなげる

「まちをみるめ」をはじめとした当社が開発する教育プログラムは、誰でも気軽に実施できるようコンテンツを公開しています。こうしたプログラムを実際に教員に体験していただくことで、企業の地域貢献に対する姿勢の理解や、学校と企業の連携促進につながればと思い、実施しました。

野村ホールディングス株式会社

受け入れ実績 25年目 実施日 8/21(木)～8/22(金) 参加教員数 34名(東京都町田市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 経済・金融・投資の基礎知識
- 2 ダイバーシティへの取り組み
- 3 資産形成の大切さとファンド・マネージャーの仕事
- 4 子どもたちにイノベーション思考の背中を押すためのヒント
- 5 障がい者スポーツ「ボッチャ」体験

2日目

- 1 東証アローズ見学
- 2 トレーディングフロア見学
- 3 企業とSDGs
- 4 金融経済教育プログラム体験・ワークショップ
- 5 金融経済教育出張授業・学習教材の紹介
- 6 振り返り

クローズアップ

金融経済教育プログラム体験

- 中・高生向け起業家教育プログラムを体験
- 学校における課題の洗い出し・解決アイデアの考案・ビジネスプランの作成と発表
- 各グループの発表を聞いた上で、優れたアイデアに投資

学校における課題について、様々な立場の教員同士で話し合い、解決案を考えることで、2学期からの学校運営に活かしていただくこと、また、企業が行っているビジネス開発の視点を知ること、総合学習や探究学習の指導に役立てていただくことを目的としました。

富士通株式会社

受け入れ実績 5年目 実施日 ①8/5(火)、②8/18(月)、③8/20(水) 参加教員数 102名(①横浜市教育委員会、東京都練馬区教育委員会、②東京都品川区教育委員会、③東京都足立区教育委員会、東京都町田市教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 富士通の働き方、特例子会社の紹介
- 3 社員との意見交換
- 4 オフィス見学
- 5 振り返り

クローズアップ

パーパスドリブンと働き方改革

- 当社の働き方改革の実例共有
- 社員との意見交換
- 教育現場における活用方法の検討

民間企業の活動に触れることで、子どもたちが社会を切り拓き豊かに生きる力を育むため、また教員自身がキャリアを見つめ直し働きがいのある職場にするための学校運営に活かせる「新たな視点」と「実践知」を得ていただきたいと思います。

富士電機株式会社

受け入れ実績 16年目 実施日 8/7(木)～8/8(金) 参加教員数 13名（東京都日野市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 事業とSDGs
- 2 人財育成・働き方改革の取り組み
- 3 モノづくりの取り組みと人財育成
- 4 障がい者雇用の取り組み

2 日目

- 1 安全への取り組み
- 2 品質管理の考え方
- 3 東京工場
 - 製造現場・展示室見学
 - 危険体感教育
- 4 振り返り

クローズアップ

障がい者雇用の取り組み

- 雇用管理
- 採用
- 意見交換

企業行動基準に「人を大切にします」と定め、多様な人財の活躍を推進し、一人ひとりが働きがいをもって、健康と安全に配慮した職場づくりを目指しています。障がいのある方の雇用を促進し、活躍できる場を広げ、社内で活躍されている姿を紹介しました。

株式会社北國銀行

受け入れ実績 4年目 実施日 8/18(月) 参加教員数 8名（石川県教育委員会）

主なプログラム

- 1 グループ概要
- 2 人材育成
- 3 ライフプランの考え方
- 4 本社フロア見学
- 5 キャッシュレスの取り組み
- 6 金融教育の取り組み
- 7 意見交換・振り返り

クローズアップ

金融教育の取り組み

- 金融教育の必要性と目的
- 当社の金融教育メニューの紹介
- 意見交換

成年年齢の引き下げなどによる金融犯罪被害の増加が懸念される昨今、教員の皆さまに金融教育の必要性をあらためて認識いただくとともに、当社の金融教育の取り組みを学校教育でも活用いただけるよう紹介しました。

丸紅株式会社

受け入れ実績 27年目 実施日 8/18(月)～8/19(火)

参加教員数 28名(神奈川県教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 広報部の取り組み
- 3 人材育成・社員の働き方に関する取り組み
- 4 事業紹介(金属部門)
- 5 社会貢献活動
- 6 オフィス見学
- 7 障がい者雇用の取り組み

2日目

- 1 I R・S R部の取り組み
- 2 アイデアを生み出しやすい環境づくり
- 3 事業紹介(食料・アグリ部門)
- 4 景気・物価・金利・為替
- 5 振り返り

クローズアップ

より良い教育現場の実現につなげる 考え方・手法

- 人材育成・社員の働き方に関する取り組み
- アイデアを生み出しやすい環境づくり
- オフィス見学

人材育成・社員の働き方に関する取り組みや、アイデアを生み出しやすい環境をつくる上で必要な考え方や手法、社員同士のコミュニケーションや個人のパフォーマンスの最大化につながる工夫などを参考にさせていただくことで、今後のより良い教育現場の実現に役立てていただければと思います。

みずほ証券株式会社

受け入れ実績 12年目 実施日 ①7/30(水)、②8/1(金)、③8/20(水)

参加教員数 91名(①東京都大田区教育委員会、②東京都教育委員会、③神奈川県教育委員会)

主なプログラム

- 1 人生100年時代とは？(キャリアデザインと資産形成)
- 2 これからの時代と金融経済教育
- 3 ビジネスの力で世界平和に貢献する
- 4 社会人向け資産形成講座
- 5 生徒向け金融経済教育～プログラム紹介・体験～
- 6 当社の各種取り組み(人事制度・情報管理)
- 7 社員との意見交換

クローズアップ

人生100年時代を考える

- 人生100年時代のキャリアと資産形成
- 金融経済教育の必要性とプログラム体験
- 社員との意見交換(キャリア形成、働き方など)

金融や経済を身近に感じていただくための講義や体験型学習、ディスカッションを通じて、教育現場での金融経済教育の必要性やその普及に向けて相互理解を深めることを目的としました。

三井化学株式会社

受け入れ実績 18年目 実施日 8/7(木)～8/8(金)

参加教員数 7名（東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 グループ概要
- 2 E S G経営
- 3 レスポンシブル・ケア活動
- 4 品質管理
- 5 人材育成
- 6 社会活動

2日目

- 1 三井化学技術研修センター
 - 見学
 - 体感研修
- 2 人材育成、教育についての意見交換

クローズアップ

三井化学技術研修センターにおける 安全教育・技術訓練

- 過去の教訓を伝える
- 安全研修体験（挟まれ、破裂、墜落、落下、転倒など）
- 安全研修を通じた人材育成についての意見交換

安全なモノづくりを担う人材育成の現場で過去の体験を活かした教育を理解いただくとともに、人材育成、教育について考えを深め、日頃感じている課題解決への参考にいただければと思います。

三井物産株式会社

受け入れ実績 19年目 実施日 7/24(木)～7/25(金)
村山市教育委員会、東京都三鷹市教育委員会

参加教員数 21名（東京都江戸川区教育委員会、東京都東

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 人材育成
- 3 障がい者雇用の取り組み
- 4 三井物産の働き方改革（新しい働き方）
- 5 本店オフィスの紹介・見学
- 6 多様性について・メンタルヘルス

2日目

- 1 E S Gの取り組み
- 2 「サス学（サステナブル+学び）」アカデミー紹介・体験
- 3 社員経験談・意見交換
- 4 未来学からみる人材育成
- 5 振り返り

クローズアップ

人材育成・活用とE S Gの取り組み を通じた社会とのつながり

- 三井物産の人材育成・働き方改革
- E S Gの取り組みと「サス学」アカデミー
- 事業の取り組み紹介と社員との意見交換

三井物産は経営理念のもと、多様な分野における新規事業への挑戦や人材育成を通じて、社会課題の解決に取り組んでいます。本プログラムでは、当社の経営理念、変革の実例やS D G sの取り組みが教育現場の課題解決へのヒントになることを目指しています。

三井不動産株式会社

受け入れ実績 13年目 実施日 8/21(木) 参加教員数 13名(東京都杉並区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 環境への取り組み
- 3 「日本橋の街づくり」説明・見学
- 4 「東京ミッドタウン八重洲」説明・見学
- 5 「東京都中央区立城東小学校」見学

クローズアップ

「日本橋再生計画」「東京ミッドタウン八重洲」概要説明および施設内見学

- 「残しながら、蘇らせながら、創っていく」をコンセプトに推進している日本橋再生計画の座学・街歩き
- 東京ミッドタウン八重洲内のビジネス交流拠点「イノベーションフィールド八重洲」や、最新のオフィス環境に触れる施設の説明・見学、地下にある「エネルギーセンター」の見学、施設内にある「城東小学校」の見学

官・民・地元が一体となって取り組んでいる日本橋再生計画や、最新のミクストユース再開発事例の東京ミッドタウン八重洲の見学を通じて、当社の街づくりへの想いを体感いただきました。学校教育や運営への課題解決の参考にしていただければと思います。

三菱自動車工業株式会社

受け入れ実績 17年目 実施日 7/29(火)～7/30(水) 参加教員数 11名(東京都港区教育委員会)

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 会社概要・ショールーム見学
 - 2 ブランド浸透戦略
 - 3 商品企画
 - 4 リモート工場見学
 - 5 コンプライアンス
 - 6 社会貢献活動
 - 7 子ども向け学習ツールの紹介
 - 8 サステナビリティ推進活動
- 2 日目
 - 1 お客さまの声講座
 - 2 電話対応の基礎
 - 3 ダイバーシティの取り組み
 - 4 クルマづくりに関するITの活用
 - 5 オフィス見学
 - 6 10年経験社員との意見交換
 - 7 振り返り

クローズアップ

商品企画

- 一台のクルマが世に出るまでの一連の業務を理解
- 今後生まれるであろう新しいクルマの企画業務を実際に体験

企業におけるブランドの重要性について理解を深めていただいた上で、将来を見越した商品企画の仕事を実践いただきました。当社での研修で得た学びや気づきを、今後、子どもたちが自分の将来を考える際の一助として役立てていただけると嬉しく思います。

三菱マテリアル株式会社

受け入れ実績 26年目 実施日 8/18(月)～8/19(火) 参加教員数 9名（東京都葛飾区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 さいたまオフィス概況
- 3 超硬ミュージアム見学
- 4 人的資本・人材育成
- 5 安全衛生教育センター見学
- 6 安全、環境、品質
- 7 加工技術センター見学
- 8 統合報告書

2日目

- 1 気候変動・生物多様性
- 2 インターブランディング
- 3 人権の取り組み、リスクマネジメント
- 4 業務効率化
- 5 DX
- 6 健康経営の取り組み
- 7 障がい者モデル職場の見学
- 8 グループディスカッション

クローズアップ

安全衛生教育センターの見学

- 安全衛生教育センターの見学を通じて、当社の安全衛生の取り組みを紹介

2日間の研修を通じて、当社の取り組みの紹介や施設の見学を行いました。当社グループへの理解や教員同士の情報交換を通じて得られた知見が、今後の学校教育、教育の職場環境の改善などの一助となればと思います。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

受け入れ実績 4年目 実施日 ①7/29(火)、②7/30(水) 参加教員数 24名（①東京都足立区教育委員会、②東京都教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 資産運用の必要性和マーケットの基礎
 - グループディスカッション①
- 3 金融ゲーム
- 4 ファンドマネジャーによる講演
- 5 NISA制度とつみたて投資
 - グループディスカッション②
- 6 振り返り

クローズアップ

資産運用の必要性和マーケットの基礎

- 資産運用の必要性
- 資産運用のポイント
- 投資信託の活用

資産形成に対する国民の関心がさらに高まりを見せる中、年代を問わず金融リテラシーの向上は必要不可欠となっています。本プログラムではライフイベントを通じて資産運用の必要性を学んでいただき、投資信託を活用した資産運用の基礎を理解いただきました。

三菱UF Jニコス株式会社

受け入れ実績 22年目 実施日 8/19(火)～8/20(水) 参加教員数 9名（東京都荒川区教育委員会、東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 業界・会社概要
- 2 クレジットカードの基礎
- 3 若年層の金融トラブルの事例・留意点
- 4 経営ビジョン
- 5 行動規範・コンプライアンスの取り組み
- 6 DX、AI・RPA活用事例、デザイン思考
- 7 不正使用対策の取り組み・オーソリセンター見学

2日目

- 1 コールセンター見学
- 2 CS・お客さま満足向上への取り組み
- 3 広告宣伝の取り組み
- 4 人事制度・評価・ダイバーシティ推進
- 5 サイバーセキュリティの取り組み
- 6 業界史・「カードギャラリー」とフロア見学
- 7 社員との意見交換
- 8 振り返り

クローズアップ

業界史・「カードギャラリー」見学

- 「後払い発祥」や「間接割賦販売制度（クレジットカード取引の原型）」などの業界史
- 創業（間接割賦販売制度の始まり）からの歴史
- 半世紀以上前の現物資料を展示

創業当時の資料などを手に取り、信用販売の歴史に触れ、ギャラリー展示の資料を見ていただくことで、クレジットカードの“社会的役割・存在意義”や“時代の息吹”を感じていただき、子どもたちへの金銭教育などに活かしていただければと思います。

メタウォーター株式会社

受け入れ実績 7年目 実施日 8/21(木)～8/22(金) 参加教員数 28名（東京都町田市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 サステナビリティの取り組み
- 3 私たちの暮らしと水循環
- 4 横浜市水道局 川井浄水場「セラロッカ」見学
- 5 模擬出前授業
 - 水源涵養林実験、セラ膜ろ過実験・きき水
- 6 上下水道クイズ
- 7 啓発ツール紹介（メタウォーターランド、SDGsかるた、水循環すごろく）

2日目

- 1 町田市の下水道について
- 2 成瀬クリーンセンター見学
- 3 オリジナル授業づくり・発表
- 4 振り返り

クローズアップ

オリジナル授業づくり

- グループディスカッションで他校の教員と交流する
- 水道・下水道関係者とのコミュニケーションからライフラインを守る使命感・責任感を知る
- 成果発表から工夫と気付きを得る

大切な水循環、人々はその循環からの水を使って生活しています。「当たり前にある水」「その水の大切さ」「水循環と上下水道」について議論することで、抱える課題を共有し、解決策を考えます。それを基につくったオリジナル授業で、子どもたちに、これからも「水が当たり前にある」素敵な社会を維持していく意識をもっていただければと思います。

森永乳業株式会社

受け入れ実績 6年目 実施日 8/19(火) 参加教員数 15名（東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要、コーポレートコミュニケーションの取り組み
- 2 当社の生産体制と工場の安全対策、品質管理について（生産部門）
- 3 人財戦略と人財育成について（人財部門）
- 4 オフィス見学
- 5 サステナビリティの取り組み（サステナビリティ推進部門）
- 6 オンラインコンテンツ（工場見学、出前授業、企業訪問など）の紹介（コーポレートコミュニケーション部門）
- 7 社員との意見交換
- 8 振り返り

クローズアップ

講義内容のコミュニケーション強化

- 品質管理の講義中に、味当てクイズ（風味パネル）を体験
- 工場見学や出前授業など当社のオンラインコンテンツやコンテンツを体験された教員や子どもたちの声を紹介
- 教育現場の現状や学校が企業に求めていることなどをヒアリング

今年度は、双方向でコミュニケーションが活発になる講義に再編し、教員同士や教員と社員で何度も盛り上がる様子が伺えました。交流の中で、社会に出てから必要とされる能力を教育現場でどう培っていくか考えるきっかけになればと思います。

株式会社りそなホールディングス

受け入れ実績 20年目 実施日 8/14(木)～8/15(金) 参加教員数 15名（東京都小平市教育委員会、東京都私学財団）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 りそなグループの概要とブランド戦略
 - 2 銀行業務の基礎知識
 - 3 経済と金融の仕組み
 - 4 りそなグループの金融経済教育
 - 5 キッズマネーアカデミー体験
 - 6 DX戦略
- 2 日目
 - 1 SDGsの取り組み
 - 2 総合学習のヒント～REENAL PROJECT～
 - 3 東京本社見学
 - 4 オリジナル授業の作成・発表
 - 5 社員との意見交換

クローズアップ

りそなのDXの取り組み

- DXとは～時代変遷の中での事例紹介～
- バンキングアプリとチャネル連携
- ビジネスにおいて大切にしていること

DX化が求められる背景や当社バンキングアプリ改良の歴史、デジタルとリアルの融合施策を紹介しました。学校現場での新たな取り組みの参考となればと思います。

YKK AP株式会社

受け入れ実績 2年目 実施日 8/4(月)～8/5(火) 参加教員数 9名(石川県教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 グループ概要説明
- 2 I-TOWN見学
- 3 黒部製造所見学(鋳造・押出・表面処理工程)
- 4 パッシブタウン見学

2日目

- 1 「YKK AP技術館」見学
- 2 黒部荻生製造所・価値検証センター見学

クローズアップ

YKKグループの紹介および YKK AP製造所・住環境・関連 施設視察

- 当グループ事業概要
- 当グループ社員の住環境整備
- YKK AP製造所工程、技術開発施設、職場環境の視察

当グループの「善の巡環」は、利益を他者と分け合うことで共に成長し、長期的な信頼関係を築くという精神です。コアバリューとして「挑戦し続ける」「品質にこだわる」「信用を大切にする」を掲げ、社員はこれを常に意識し行動します。多様な製品を製造する技術の総本山として、社員の環境整備などの取り組みを紹介しました。

一般財団法人経済広報センター

受け入れ実績 4年目 実施日 7/30(水) 参加教員数 9名(東京都品川区教育委員会)

主なプログラム

- 1 センターの概要、歴史、事業紹介
- 2 SDGs経営と持続可能な消費行動
- 3 日本経済団体連合会(経団連)の活動、取り組み
- 4 グループディスカッション
 - 目指すべき将来の姿
- 5 経団連会館内・施設見学
- 6 振り返り・意見交換

クローズアップ

15年後の理想の教育について考える

- 当センターと経団連の事業概要紹介
- グループディスカッション
- 経団連会館見学

当センターおよび経団連について理解を深めていただいた上で、「Future Design 2040」にちなんだテーマで、15年後の理想の教育についてグループディスカッションを行いました。自身のキャリアや働き方、そして今後のより良い学校運営に活かしていただければと思います。

研修風景

柱上作業体験
(きんでん)



勝どきポンプ所
現場見学
(大林組)

先端情報技術センター (A.I/TEC) 見学
(カナデビア)



姉崎火力発電所見学
(JERA)



ガス管の
簡易修復作業体験
(静岡ガス)





船上からの
海上土木工事見学
(五洋建設)

知多緑浜工場見学
(東邦ガス)



企業文化フロア見学
(東レ)



液化水素荷役実証
ターミナル見学
(川崎重工業)



会社概要や経営戦略に
関する講義
(大和証券グループ本社)

顧客対応の
ロールプレイング
(千葉銀行)



おもしろ電気実験による
モーター作成
(電子情報技術産業協会)



人生 100 年時代
カードゲーム体験
(三井住友海上プライマリー生命)

展示館見学
(電源開発)



施設見学
(東京証券取引所)



参加教員の声

※()内は研修先の業種

- 企業現場と教育現場の共通点や相違点を実感し、大変刺激を受けた。食育授業では、食に対する興味や知識が健康につながることを学び、子どもたちに伝えたいと感じた。**(食品)**
- 利益優先ではなく、カーボンニュートラルや廃棄物の再利用など、使命感をもって持続可能な開発を行う企業理念を学び、このような視点が将来を担う子どもたちに大変重要であることを教えたい。**(メーカー)**
- 商社が世界中の国々と仲介だけでなく、資源開発や投資など多岐にわたる分野でグローバルに関与し人々の暮らしを支えていることを、社会科の授業で紹介したい。**(商社)**
- 日頃使用している都市ガスが、いかに多くの努力と工夫の上で供給されているかを学ぶことができた。自律的に学ぶ社員を育てるための人材育成や脱炭素社会の実現に向けた取り組みなど、多くの知識を得ることができた。**(ガス)**
- 日本の製鉄技術が世界一であること、働く人の鉄づくりへの熱い思いや人材育成に対する強い意思を学べたことを、今後の学習指導や人材育成に活かしたい。**(鉄鋼)**
- 教育現場でも関心が高いテーマについて、具体的な事例を交えて学ぶことができた。研修で学んだ生成AIの活用事例やリスク対策、市民開発の概念などを同僚教員に紹介し、校務改善や情報活用スキルの向上につなげたい。**(金融)**
- 小学校の授業で学ぶ発電所を実際に見学し、環境問題や電力の安定供給の課題に、日々真摯に向き合う社員の熱意にも触れ、大変有意義な研修だった。**(電力)**
- 「食」や「農」について知識を深めることができたので、今後は子どもたちと共に「食べ物の向こう側」を想像し、食に関わる方への感謝や地域への関心を育てるような学びを実践していきたい。**(農業)**
- 建設業の概要や最先端技術など自分が知らない分野への理解を深めることができた。人材育成についても、学校現場に活用できると感じた。**(建設)**
- ゲームや電話対応のロールプレイなどの実践的なプログラムは、学校では得難いリアルな学びの場となり、キャリア教育の大きなヒントを得られた。**(保険)**
- 研修を受けて「投資」や「金融」についてのイメージや知識が大きく変わった。投資運用の必要性を詳しく知ることができたため、金融リテラシーが身に付いた人間の育成に寄与したいと思った。**(資産運用)**

- どの社員もコーポレートスローガンを意識しながら働いていた。学校にも学校目標があるため、子どもたちに意識させる声掛けをしていこうと思った。 **(食品)**
- 浄水場、下水処理場を見学して、日本が世界でも高水準で水の安全・安心が保たれている秘訣とその方法や仕組みを子どもたちに伝えたい。また、身近にあるものの大切さについて考えを深め、将来を担う子どもたちの育成により一層励んでいきたい。 **(水道)**
- 情報技術の発達による未来社会を想像できたことにより、未来を担う子どもたちを育てる意義をあらためて実感した。モーターやスピーカーの作成を通して「理科の楽しさ」を感じたので、今後の指導に活かしたい。 **(情報)**
- 窓口業務やホーム・改札での業務を体験し、企業が心掛けている丁寧な接客を学ぶことができた。お客さまへのサービスや地域貢献の志も学び、普段自分が知らない企業努力を知り、学校現場でも活かせる点がたくさん見つかった。 **(鉄道)**
- 「メイクを通して自分と向き合う」という言葉がとても印象に残った。「学校とメイクは相性が悪いもの」という固定観念に捉われず、学校でもメイクに触れることで、自分らしく生きるための自己判断や、主体的に行動して新しいことにチャレンジし続ける大切さを伝えたい。 **(化粧品)**
- 研修で実施した金融ゲームを通じて、子どもたちにも身近な生活と金融資産の関係や投資のメリットとリスクを伝えることで、生活に必要な資産形成と運用の在り方、将来の選択肢について、多様な価値観を習得させたい。 **(金融)**
- 普段使用している建築物が、どのような技術でどのように作られているかを実際に見て知ることができた。工事への協力企業の方々をまとめる大変さや現場周辺住民への配慮など実際に聞いたお話を教育現場で伝えたい。 **(建設)**
- 企業の人材育成は学校教育にも関係する場面が多く、「自ら課題を発見し、行動できる人材」が求められていることを実感した。そうした人材の育成方法について、様々な視点から学ぶことができた。 **(化学)**
- IT関係の内容や理科の実験などについて、講話や体験活動を通して学ぶことができた。今後、教育現場でも人工知能やプログラミングとの関わりが深くなることが考えられるので、研修内容を学校全体に共有し、子どもたちや保護者に提供したい。 **(IT)**
- 安全教育の講義で、安全とは意識の問題だけでなく、物理的要因の改善までを含めたものであることを学んだ。学校においても、子どもたちへの安全指導だけでなく物理的要因の改善を実施していくことの重要性を教職員間で共有していきたい。 **(機械)**

2025年度 協力企業一覧・参加教育委員会一覧

●企業

朝日生命保険相互会社	株式会社竹中工務店
アセットマネジメントOne株式会社	株式会社千葉銀行
株式会社伊勢半	電源開発株式会社
株式会社伊予銀行	一般社団法人電子情報技術産業協会
株式会社INPEX	一般財団法人電力中央研究所
SMBCコンシューマーファイナンス株式会社	東亜建設工業株式会社
SMBC日興証券株式会社	東京海上日動火災保険株式会社
SBI損害保険株式会社	東京ガス株式会社
ENEOS株式会社	株式会社東京証券取引所
MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社	東邦ガス株式会社
一般社団法人大阪銀行協会	東洋製罐グループホールディングス株式会社
株式会社大林組	東レ株式会社
花王株式会社	戸田建設株式会社
鹿島建設株式会社	中日本高速道路株式会社
カナデビア株式会社	西日本旅客鉄道株式会社
カルビー株式会社	株式会社日清製粉グループ本社
川崎重工業株式会社	ニッセイアセットマネジメント株式会社
関西電力株式会社	日本航空株式会社
キッコーマン株式会社	日本製鉄株式会社
キヤノン株式会社	一般社団法人日本損害保険協会
株式会社きんでん	野村不動産株式会社
京葉ガス株式会社	野村ホールディングス株式会社
株式会社神戸製鋼所	富士通株式会社
コマツ	富士電機株式会社
五洋建設株式会社	株式会社北國銀行
JFEスチール株式会社	丸紅株式会社
JCOM株式会社	みずほ証券株式会社
株式会社JERA	三井化学株式会社
静岡ガス株式会社	三井物産株式会社
清水建設株式会社	三井不動産株式会社
一般社団法人信託協会	三菱自動車工業株式会社
住友重機械工業株式会社	三菱マテリアル株式会社
一般社団法人生命保険協会	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
株式会社セブン銀行	三菱UFJニコス株式会社
株式会社セレスポ	メタウォーター株式会社
一般社団法人全国農業協同組合中央会	森永乳業株式会社
第一生命保険株式会社	株式会社りそなホールディングス
大成建設株式会社	YKK AP株式会社
太平洋セメント株式会社	一般財団法人経済広報センター
株式会社大和証券グループ本社	
大和ハウス工業株式会社	

●教育委員会

千葉県木更津市教育委員会

千葉県君津市教育委員会

千葉県松戸市教育委員会

東京都教育委員会

東京都足立区教育委員会

東京都荒川区教育委員会

東京都江戸川区教育委員会

東京都大田区教育委員会

東京都葛飾区教育委員会

東京都小平市教育委員会

東京都品川区教育委員会

東京都新宿区教育委員会

東京都杉並区教育委員会

東京都中野区教育委員会

東京都練馬区教育委員会

東京都東村山市教育委員会

東京都日野市教育委員会

東京都文京区教育委員会

東京都町田市教育委員会

東京都三鷹市教育委員会

東京都港区教育委員会

東京都武蔵野市教育委員会

公益財団法人東京都私学財団

神奈川県教育委員会

横浜市教育委員会

石川県教育委員会

静岡県教育委員会

静岡県御殿場市教育委員会

愛知県東海市教育委員会

愛知県東浦町教育委員会

愛知県碧南市教育委員会

大阪府高槻市教育委員会

神戸市教育委員会

愛媛県教育委員会

福岡県教育委員会

大分県教育委員会

教員の民間企業研修レポート2025

発行 ――― 2026年1月

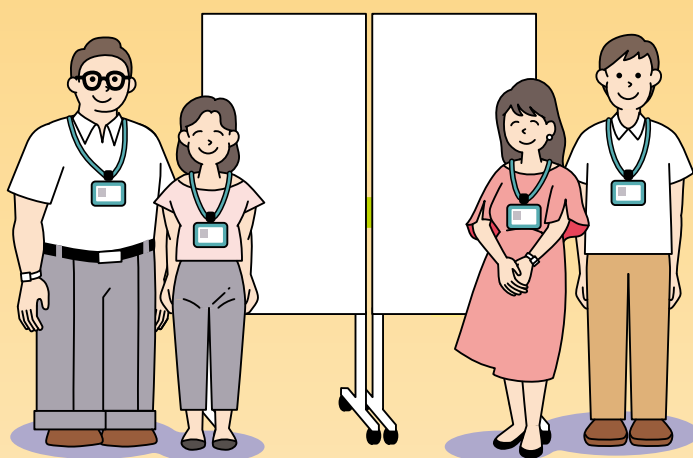
一般財団法人 経済広報センター

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

Tel. 03-6741-0021 Fax. 03-6741-0022 URL. <https://www.kkc.or.jp/>

担当 ――― 国内広報部 湯村 南々帆／松坂 光夏／大蔵 慶子／荒井 真智子

編集協力 ― 一般社団法人 経団連事業サービス



明日の日本を支える子どもたちのために